

沿革不明ナリ。特色トスベキ事項ナシ。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 販路ハ身延山参詣者及西山温泉客等トス。

長野縣

一、農民美術品及小木竹工藝品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
指物	遠近法應用類、寶石入、ハガキ入、タバコ管、インク壺、硯箱、小筥類、木立、ブツクエント	二、六〇〇ヶ	三、五〇〇円	小縣郡神川村、和村、縣村、北佐久郡小沼村、西筑摩郡木祖村、福島町、諏訪郡上諏訪町
	菓子器、花瓶、茶金、茶櫃、サ	一、二、五〇〇	一、四、五〇〇	西筑摩郡吾妻村、北佐久郡小沼村

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
木彫類	白樺類、丸類、斜切類、篆刻類	九、五〇〇	五、八〇〇	諏訪郡北山村、上水内郡柏原村、上伊那郡飯島村、松本市、諏訪郡宮川村
	スキ、スケート、柔負、農夫登山、大名行列、きおひ、ダルマ、川童、子供等ノ風俗人形、馬熊、犬、羚羊等	三、四、五〇〇	八、二〇〇	南佐久郡青沼村、北佐久郡小沼村、小縣郡青木村、南安曇郡三田村、下伊那郡三穂村、川路村、滝江村、松本市、東筑摩郡岡田村
木梯	お六梯	三、四、四四二	三、四、四四二	西筑摩郡木祖村
	竹製玩具(動物風俗人形)、竹製ペーパーナイフ、水ノ寶カ、ト立、白樺ペン軸、白樺筆立、白樺パイプ、白樺鉛筆	二、五、〇〇〇	三、一五〇	下伊那郡龍江村、西筑摩郡福島町、松本市
計		六、九、五九二		

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産 長野縣農美生産組合 吾妻木工購買販賣組合	農民美術品 木櫛・挽物	長野縣廳 函課内 西筑摩郡吾妻村	一三〇、〇〇〇円 一、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

本縣ニ於ケル農民美術品及小木工藝品ハ大正八年小縣郡出身ノ洋画家山本鼎氏ノ提唱ニヨリ、同地ニ日本農民美術研究所設立セラレ、以來國及縣ノ奨励ト共ニ同所出身者ニヨリ各地ニ生産組合設立セラレ、今日ノ隆盛ヲ見ルニ至レリ、特色トシテハ多分ニ地方色ヲ帯ブル木彫ノ技術ニアリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

販路ハ縣内主要觀光地、北海道、青森、東京、静岡、名古屋、大阪、横浜、神戸、朝鮮、滿洲、台湾及米國等トス。
機械工業ニヨル無趣味ナル製品ト對立シテ將來益々發展ノ見込アリ。

二、杞柳製品

(一) 種類、品名、産類、主産地

種類	主ナル品名	産類		主産地
		数	額(昭和十一年)	
杞柳製品	果物籠、花籠、パン籠、輸出玩具、炭籠、バスケット		七二、一四八円	下高井郡延徳村、日野村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取引問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産 信州杞柳製品組合	一項ニ同じ	下高井郡延徳村	五二、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

杞柳製品ノ発祥ハ明治三十三年頃、下水内郡地方ニ於ケル洪水ノ惨害甚大ナルヲ憂ヒ、杞柳ヲ兵庫縣ヨリ移入シテ之ヲ栽培セルニ創マリ、以來幾多ノ曲折ヲ経テ今日ニ及ベリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

販路ハ東京市、名古屋市、岐阜市、米國等トス。

三、蔓細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
蔓細工	バスケット、富貴靴、蛇打土瓶、敷テール、ブルマツト、笠、當果物籠		二九、一六二円	下高井郡豊郷村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	〆年生産額又ハ取扱高
生産 蔓細工共同組合	一項二回ジ	下高井郡豊郷村	三四、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

蔓細工ノ発祥ハ天保二年頃野沢温泉ノ池田氏蔓ヲ採リ温泉麻笠ニ浸シ之ヲ水中ニ入レ外皮ヲ剥キタル鮮麗ナル蔓ヲ得、之ニテ試ニ花形模様ノ編物及子供ノ玩具籠等ヲ店頭ニ吊シ置キタルトコロ、湯客ハ之ヲ珍ラシキ温泉土産トシテ購入非常ナ賣行キヲ見、以來生産販

賣ノ進ムニ從ツテ組合ノ結成ノ必要ニ迫ラレ今日ニ至レリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

販路ハ東京市、名古屋市、岐阜市、米國等トス。

四、竹細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
竹細工	果物籠、花籠、手提籠、行李、日用雜貨		一五三、一六八円	下伊那郡泰阜村、喬木村、東筑摩郡中山村、里山辺村、上水内郡戸隠村、諏訪郡落合村、豊平村、上高井郡山田村、西筑摩郡山口村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産 美篁細工改良組合	竹細工	東筑摩郡中山村	六〇〇〇円
落合村竹細工組合		諏訪郡落合村	二〇〇〇
喬木竹細工組合		下伊那郡喬木村	一五〇〇〇
中社竹細工		上水内郡戸隠村	一三〇〇〇〇
信用購買販賣利用組合			

(三) 生産ノ沿革及特色

東筑摩郡ニ於ケル竹行李ハ八十餘年前ヨリ製造セラレ、明治三十五年頃ヨリ海外へ輸出スルニ至レルヲ以テ、急激ニ發達シ今日ニ至レリ。

戸隠村附近ノ根曲竹細工ハ慶長七年旧地頭ニ供奉セル徳武源太工門氏ガ、大久保石見守北越巡視ノ際柏原迄隨行ノ折當地住民ニ生活ノ資料トシテ、一千余町歩ニ繁茂スル竹木ヲ與ヘ年貢トシテ御用竹又ハ筒ヲ毎年地頭ニ上納スルコト、ナリ、竹伐採ノ御免ヲ蒙リ、其ノ後根曲竹ヲ利用シテ竹細工ヲ始メタルニ創ル。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
販路ハ東京名古屋岐阜ノ各市及ビ米國トス。
根曲竹ハ山地ニ豊富ナルヲ以テ、製作ノ獎勵ト共ニ將來益々發展ノ見込アリ。

五、檜帽

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主ナル品名	産 額		主 産 地
		数	額 (昭和十一年)	
檜 帽	野良用、子供用、着色ヘルメット型	四二、五〇〇	六、四〇〇円	西筑摩郡吾妻村

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産 蘭檜帽組合	檜帽	西筑摩郡吾妻村	六、四〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

数年ノ研究試練ヲ経テ昭和九年秋ヨリ本格的生産ヲナス。本品ハ徳川時代ヨリ生産セラレシ、アリシ檜笠ヲ改造シテ時代ニ適應セシメタルモノナリ。

雨天ニ使用スルモ軽ク又日光熱ヲ通サザルヲ特徴トス。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
 販路ハ全国各地、殊ニ関西方面トス。尚輸出ヲ考究中ナリ。
 材料高ノ缺点ト手工藝ニヨルタメ生産数量ノ少キ嫌アリ。

六、樂焼陶器

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	金額	
陶器	茶器、酒器、食器 花瓶、灰皿	三六、八〇〇ヶ	一九、三三〇円	下伊那郡滝江村、新野郡玉川村、上伊那郡高遠町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
天龍陶藝組合	一項ニ同ジ	下伊那郡龍江村	一五、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

下伊那郡ニ於ケル樂焼ハ萩本貞次郎氏ニヨリ明治三十七年頃ヨリ始メラレタルモノニシテ、其ノ特色トスル所ハ篆刻ヲ施セルニアリ。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 縣内主要觀光地、東京、大阪、名古屋等ヲ販路トス。

七、和紙加工品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	金額	
和紙加工品	用箋、封筒、巻紙、ハガキ、名刺、短冊、色紙、墨印帖	七、五〇明		上水内郡羊井村、東筑摩郡麻績村、上水内郡柵村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
羊井和紙生産組合	一項ニ同ジ	上水内郡羊井村	不明

(三) 生産ノ沿革及特色
 昭和四、五年ニ於ケル養蚕不況ト共ニ、縣ニ於ケル副業奨励ニヨリ和紙加工ヲ興シ今日ノ隆盛ヲ見ルニ至レリ。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 販路ハ東京市、名古屋市、大阪市、京都市、横浜市等トス。
 製品ハ洋紙ト異リ多分ニ東洋的雅味ヲ有シ墨人ノ嗜好ニ合ス。将来発展ノ見込アリ。

八、織物・其ノ他

種類	品名	産額	額 (昭和十一年)		主産地
			数量	價額	
絹織物	勤王紬、和紬、平紬、斜紋織、伊那紬、糸メ、縞、紬、ネグタイ	四一、二、二〇	〇円	下伊那郡伊那富村、神稻村、小縣郡和村	
柞蚕紬	紬織、ネグタイ、夏帯、千ヨツキ	四五〇	〇	南安曇郡有明村	

種類	品名	産額	主産地
綿織物	綿織、織色	三七〇	下伊那郡神稻村
ホームズパン	洋服地、ネグタイ	一、〇三六	埴科郡松代村、小縣郡神川村、和村、上小内郡長沢村
麻織物		五〇〇	西筑摩郡開田村、上水内郡津和村、北安曇郡美麻村
真綿加工品	千ヨツキ、足袋	三、八九三	埴科郡松代町、岡谷市、天坂郡篠井町、長野市

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
伊那紬生産組合	伊那紬生産組合	絹織物 一項ニ同ジ	上伊那郡伊那富村	
神稻婦人副業組合	神稻婦人副業組合	絹織物、綿織物	下伊那郡神稻村	
和綿羊組	和綿羊組	合ホームズパン	小縣郡和村	
長沼綿羊組合	長沼綿羊組合	合	上水内郡長沢村	
松代綿羊組合	松代綿羊組合	合	埴科郡松代町	
神代ホームズパン組合	神代ホームズパン組合	合	小縣郡神科村	

(三) 生産ノ沿革及特色

(1) 有明村ニ於ケル天柞蚕絲織物ハ、徳川時代（中世）先覺者ガ本村ニ天柞蚕ヲ飼育セシニ創リ、明治初年頃ヨリ生産増加シタレ共、明治末期ヨリ養蚕普及スルニ及ビ稍々沈滞セルニモ不拘、天柞蚕ノ特色タル如何ナル染料ニモ染色不可能ナル点ヲ利用、京都其ノ他有名ナル織物産地ニ於テ感ニ購入セラレ、ニ及ビ再ビ活況ヲ呈シ現在ノ状態トナレリ、特色トシテハ如何ナル染料ニモ容易ニ染色セラレズ、光澤銀色ヲ呈シ、強靱美麗ナリ、(2) 絹織物及真綿ハ養蚕業ノ發達ト共ニ之ニ伴フ屑繭其ノ地不良繭ノ利用ニヨリ生産サレタルモノニシテ、農村副業的産物トシテノ雅味ヲ有ス、(3) ホームスパンノ製造ハ昭和年代ニ發達セルモノニシテ、原毛ノ生産奨励ト共ニ次第ニ隆盛ニ向ヒツ、アリ、

岐阜縣

一、木ノ實細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
胡桃細工帶留人形		一、六〇〇円		惠那郡中津町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
小 泉 敏 夫			惠那郡中津町	一、六〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

小泉敏夫氏十年前、天然胡桃果殻ノ美術工藝品製作ヲ志シ、先運地ニ就キ善ク調査研究ヲ遂ゲ以テ今日ノ製作ヲナスニ至レリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

縣内遊覧地及阪神地方ノ観光地ニ於テ委託販賣ス、目下單獨經營ニシテ大量生産不可能ナルモ、将来ニ於テハ相當ノ經營擴張ノ見込ナリ。

二、美術竹細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
美術竹細工	花籠、竹金		二〇〇〇円	恵那郡中津町

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 市岡良夫	花籠、竹金	恵那郡中津町	二〇〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色

中津町故曾我正三氏夙ニ地方産業ノ開発ニ意ヲ注ギ私賞ヲ授ジ市岡良夫氏ヲ遠ク別府ニ派遣シ長期ニ亘リ斯業技術ヲ習得セシメ以テ創業ヲナスニ至レリ。

(四)主ナル販路及將來ノ見込

各地ノ展覧會、博覧會等ニ出品シ委託販賣又ハ注文ニ應ジ製作ヲナシツ、アリ、中津町主催ヲ以テ年々講習會ヲ開催シ、斯業ノ進展ニ努メツ、アルヲ以テ將來相當ノ發

展ヲ見ルベシ。

三、春慶漆器

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
漆器	膳盒、菓子器、茶器、硯箱、煙草金		八六、〇〇〇円	高山市

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 福田吉郎兵衛 福壽博藏 田中松祐齋	一項ニ同ジ	高山市大村町 安川通 東町二丁目	三八、〇〇〇円 三〇、〇〇〇円 一五、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

慶長十一年高山城主金森長近ノ御用塗師成田三左工門氏ノ研究セル處ニシテ、之ヲ長近ノ子、可重ニ献ジタルニ其ノ塗色珍モ加藤四郎左工門景正（號春慶）ノ名作陶器ノ茶壺（飛驒春慶）ニ似タルヲ以テ春慶塗ト名ツケタリト云フ。

又時ノ大工ノ棟梁高橋喜左工門氏權ノ木ヲ割リ、其ノ木目美麗ナル枕目ノ表ハレタルヲ見テ盆ヲ作り可重ノ子、重近ニ献ジタルニ重近之ヲ塗師成田三左工門氏ニ命ジ春慶ニ塗ラシメタルヲ枕目春慶ノ初メナリト傳フ。

豊麗ニシテ品質堅牢、色澤優美ナルヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

全國各都市ノ百貨店ニ販賣ス、尙將來益々發展ノ餘地多シ。

四、一位細工一刀彫

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主 ナ ル 品 名	産 額 (昭和十一年)		主 産 地
		数	價 額	
一位細工一刀彫	根付、置物、香合、冠台、文台、菓子器	二四、八六〇	四	高山市

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生 産 者	名 称 又 ハ 氏 名	主 ナ ル 品 名	所 在 又 ハ 住 所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
津 田 亮 則	則 一 項 二 同 ジ		高山市本町一丁目	六、〇〇〇円
田 中 松 祐 齊	全		二丁目	五、〇〇〇
江 黒 亮 聲	全		二丁目	五、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

昔ヨリ飛驒名産トシテ効ノ料トセラレ、以テ一位ノ名ヲ得タリト傳フ。

元和元年千光寺ノ僧尊確ガ宮中へ献ジ女房奉書ヲ賜リ、又同ジ頃金森守和ヨリ堂上諸家へ寄贈シタル等ノ記録アリ。

一位ノ木ヲ以テ冠台、文台等ノ製作ヲナスニ至リシハ、守和ノ意匠巧業ニ依ルト謂ハル、一刀彫ハ文化年間松田亮長ノ始ムル處ナリ。

赤目ノ材質ヲ巧ミニ應用シ木理緻密鮮明ニシテ色澤又光麗雅致ニ富ムヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

全國各都市ノ百貨店ニ販賣ス、將來益々發展スルモノト認メラル。

五、澁草焼

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
陶	茶器、花器、酒器、皿		一、〇〇〇円	高山市

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
杉山吉一	一項二同ジ		高山市二六町三丁目	八〇〇〇円
戸田柳造	全		上岡本町	三、〇〇〇

(三)生産ノ沿革及特色

天保十三年飛騨初代豊田茶之進尾張ノ陶工ヲ聘シ、上岡本村澁草(現高山市大字上岡本字澁草)ニ陶窯ヲ築キ、御用窯ト称シタルニ始マリ、明治初年ニ至リ製品ニ澁草焼ノ名称ヲ附スルニ至レリ。

製品ハ赤釉、青磁染付等ノ各種ニシテ色澤ノ豊麗ナル品質堅牢ナルヲ特色トス。

(四)主ナル販路及将来ノ見込

全国各都市ノ百貨店ニ販賣ス。将来益々發展スルモノト思ハル。

六、大理石細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
大理石細工	風鏡、デスクセット、電氣台、動物彫刻品	一五二、五〇〇ヶ	一、三〇〇円	不破郡赤坂町

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
清水桃太郎	風鏡		不破郡赤坂町	二、五〇〇円
清水廣吉	風鏡、デスクセット、電氣台		全	四、三〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

江戸幕府ノ末期赤坂町ニ谷鼎居住シ、金生山ニテ大理石ヲ採取シ、富士山ヲ彫刻シタルニ始マリ、漸次発達シテ人形、動物等ヲ彫ムニ至レリ。

而シテ現今ニ於テハ人力彫刻法ハ電力機械製作ニ変遷シ、精巧ヲ極メタル各種ノ製品ヲ大量生産スルニ至レリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
全国各都市ノ百貨店ニ販賣セラレ、年々發展ヲ見ツ、アリ。

七、木彫品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
木彫品	モンペー人形、炭負人形、ダルマ、柱掛、鶴飼、雀飼、煙草盒、其他小工芸品、桃太郎、風俗人形		一九七五円	郡上郡八幡町、加茂郡古井町、東白川村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者 名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一、二年生産額又ハ取扱高
遠藤 藤三	モンペー人形、炭負人形	郡上郡八幡町	一七五円
八木 嘉七	ダルマ	全	三〇
藤田 喜好	柱掛	全	一七〇
加茂農林学校	鶴飼、雀、蟬、煙草画、其ノ他	加茂郡古井町	八〇〇
古井木彫組合	桃太郎、其ノ他	全	五〇〇
白川農美生産組合	風俗人形、鶴飼人形	全 東白川村	三〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

(1) 郡上郡八幡町ノモノ

同地方ハ木彫資材ノ雜木豊富ナルニ鑑ミ、之ガ農閑期ノ餘剩勞力ヲ利用シ、郷土藝術品ノ製作ヲナスハ極メテ適切ナル副業ナルヲ以テ、縣ニ於テハ昭和四年ヨリ三ヶ年間三週間宛農林省ヨリ講師ヲ招聘シ、木工講習會ヲ開催セリ。爾來講習技術ヲ應用シ郷土色豊カナル木彫品ノ製作ヲナスニ至レリ。

(2) 加茂農林学校ノモノ

昭和二年ニ於テ先進地ノ加茂郡東白川村農美生産組合ヨリ講師ヲ招聘シ、木彫講習會ヲ開催シタルヲ端緒トシ、爾來學校當局ノ工藝教育ハ卒業生ニ依リ各地ニ於テ經營サル、ニ至レリ。

(四) 加茂郡東白川村ノモノ
 本村ハ六千町歩ノ山林ヲ有シ、且木彫ニ好適資材タル雜木豊富ナルヲ以テ之ガ利用ニ着眼シ、大正十四年先進地ノ長野縣小縣郡神川村、日本農民美術研究所ヲ視察シ、大正十五年二月、三週間ニ亘リ木彫講習會ヲ開催シ、郡土藝術品ノ製作ヲナスニ至レリ。然ルニ昭和九年二月ヨリ輸出向工藝品ノ製作ヲ企圖シ、縣副業紹介所ノ斡旋ノ下ニ岐阜市今小町堀常次郎商店ト取引契約ヲ締結スルヲ得、以來之ガ製作ニ専念シ、取引先ノ信用益々加ハリ、最近一ケ年間ニ於ケル取引販賣額四千円餘ニ達セリ。

- (四) 主ナル販路及將來ノ見込
 (イ) 郡上郡八幡町ノモノ
 同町遊覽者ノ土産品トナス外、一部ハ岐阜市、名古屋市方面ニ販賣ス。
 (ロ) 加茂郡古井町ノモノ
 縣内及近縣ノ遊覽地ニ於テ委託販賣ス
 (ハ) 加茂郡東白川村ノモノ
 縣内及関東ノ遊覽地ニ於テ委託販賣ス

静岡縣

一、工藝竹細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
竹細工	蓑セツト、兼子器、烏籠、虫籠	一八五、〇九六 <small>ト</small>	七三、四八三	静岡市

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及問屋
 名称又ハ氏名 主ナル品名 所在又ハ住所 今年生産額又ハ取扱高

生産者	主ナル品名	所在又ハ住所	今年生産額又ハ取扱高
大畑 常吉	蓑セツト、兼子器	静岡市八千代町二七	五〇〇〇円
鈴木 菊次郎	蓑セツト、兼子器、虫籠	全 三番町	三〇〇〇
問屋 海野 市藏	蓑セツト、兼子器	全	五〇〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

本縣竹細工ノ起源ハ相當ニ古キモ、現今最モ盛ニ製作セラレツ、アル織筋細工ハ、天保十一年頃三河國岡崎藩士、菅沼一我氏ガ當地ニ傳ヘタルモノニシテ其ノ作品ハ織細ナル竹籠子ヲ以テ各種ノ紋様ヲ巧ニ編ミ出シ蓆セツト、菓子器等ノ器物ニ製作セラル。本品ハ温泉地或ハ遊覧地ノ土産物トシテ販賣セラレツ、アリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

販路ハ大分、東京、横浜、名古屋、松本、北海道等トス。織筋細工ハ技巧織細ナルモ堅牢性ヲ缺クタメ、近年賣行減退ノ傾向ニアリ。烏籠、虫籠ハ依然賣行ヨク、將來有望ナリ。

二、玩具

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額(昭和十一年)	主産地
木製玩具	動物汽車自動車、其ノ他東物類	六、四五〇、〇〇〇円	静岡市
竹製玩具	吳才吉人形、雜竹細工	一、〇〇〇、三、八七、四〇〇円	質次郡下田町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
三保松木工所	建築積木、絃楽器	静岡市西門町	七〇、〇〇〇円
高橋鉄藏	ランパ、運動具	馬淵本町	六〇、〇〇〇円
株式會社城八郎商店	木製玩具	吳服町六丁目	一〇〇、〇〇〇円
松井榮太郎	全	全 二丁目	一〇、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

歐洲戦乱ニヨリ、對歐輸出不況ヲ呈シ、外國向漆器ノ輸出杜絶セシ時、米國ヨリ盛ニ玩具註文ヲ受ケタリシヲ以テ當業者ハ同業者ノタメ之ガ製作ヲ宣傳奨励セシヲ契機トシ今日ノ如キ隆盛ヲ來スニ至リタリ。種類ハ板物及挽物ノ兩種製造セラル、モ板物玩具多シ。仕上ゲハ主トシテ「エナメル」彩色トス。中ニハ焦繪ヲ應用シタルモノアリ。

製品ハ何レモ安價ナル大衆向ノ物ナリ。
 (四) 主ナル販路及將來ノ見込
 販路ハ東京、横浜、名古屋、松本等及ビ諸外國トス。
 一時「セルロイド」製玩具ニ押サレ賣行減退セシモ、輸出ノ好轉ニヨリ活況ヲ呈スルニ至リタリ。尚新意匠ノ考案改善ヲ怠ラズ、木製玩具トシテノ特徴ヲ發揮シ時勢ニ適應スル事ニ努ムレバ將來有望ナリ。

三、木製文具

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)	主産地
木製文具	硯箱、筆入、ペン箱、筆立、整理箱	六、五〇二、〇〇〇ヶ	五二一、五〇〇円
			静岡市

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一〇年生産額又ハ取扱高
倉島儀介	硯箱、筆入、雜品	静岡市森下町二ノ五	五〇、〇〇〇円
中野助次郎	筆入、硯箱	人宿町三	五〇、〇〇〇
問屋 山崎治助	硯箱、筆入、本立、整理箱	全 兩替町二	一〇〇、〇〇〇
田中浩次	全	全 本通三	一五〇、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

由來當地ハ漆器木地ノ製作ニ傳統的技巧ヲ培ヒ、各種木製品ノ発達ヲ來シタリ。木製文具ハ近年頗ニ發展シタル本縣特産品ノ最タルモノナリ。製品ハ硯箱、筆立、本立、整理箱等ノ箱物が殆ト全部ヲ占メ、安價、實用品ナルヲ以テ廣ク歡迎セラル。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

販路ハ内地各地、南洋其ノ他諸外國トス。將來益々發展スル見込ナリ。

愛知縣

一、竹細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
竹細工	土産用品、實用向品、貿易品、花籠類、一般籠、竹箒、扇骨		三五、一四五円	東春日井郡小牧町、幡豆郡西尾町、宝飯郡津島町、東加茂郡足助町、瀬田郡本宿村、海部郡大治村

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
早稻田清吾	竹細工一般	東春日井郡小牧町	二、二五〇〇円
小野文次郎	全	幡豆郡西尾町	一、五〇〇〇

宝飯郡御津町花籠 竹工副業組合	一、二〇〇
東加茂郡農會	二、〇〇〇
本宿村竹加工組合 美術及實用一般籠、竹箒	七、四〇五
海部郡大治村一円扇骨	一、三、五〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

昭和五年一月ヨリ生産ヲ始メ、小牧山ノ竹林ヲ以テ竹細工全般ヲ製作ス。宝飯郡御津町ハ竹細工盛ニシテ、昭和六年ヨリ美術品製造ヲ研究シ、今日多クノ花籠ヲ産スニ至レリ。

東加茂郡生産ノ花籠ハ當地方ニ多キ竹林ノ有利處分、勞力ノ利用ヲ劃シ、技術傳習會ノ開催ト相俟ツテ、現在ニ於テハ副業生産トシテノ一特産品タリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

小牧町ハ品名多種多様ニシテ土産用トシテノ生産品多ク又一般向實用品ナリ。貿易品トシテ輸出スルモノモアリ、将来ハ亞米利加へ輸出セムトス。販路ハ大都市百貨店、個人商店へ小賣ヲナシ、将来相當發展ノ見込ナリ。

二、玩具

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
木製玩具 紙製玩具	木魚、茶人形 馬、牛、犬	一〇〇、二〇〇ケ	五、〇二〇円	岡崎市材木町、中町、幡豆郡西尾町、福地村、岡崎市羽根町
		二〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	
計			一五、〇二〇	

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 成瀬與三郎 井上綱次 岩瀬藤治	木魚 全 全 紙製玩具	岡崎市中町 材木町 市羽根町	三、〇〇〇円 二、〇〇〇 一〇、〇〇〇

(三)生産ノ沿革及特色

木魚ハ岡崎市佛壇商組合ノ副業トシテ生産セラレ、特色アル玩具ニシテ比較的強固ニシテ櫻材ヲ以テナス。

(四)主ナル販路及将来ノ見込

木魚販路ハ日本全土迄輸出高ヲ經テ海外ヘモ輸出セラレツ、アリ、将来見込アリ、玩具馬ハ近來名聲ヲ博シ、阪神地方ヘ販路多ク節句ノ飾馬トシテ将来モ有望ナリ。

三、糊付刷毛

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
刷毛	糊付刷毛 型付	一〇、〇〇〇打	一〇、〇〇〇円	海部郡甚目寺

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 西今宿刷毛組合	刷毛	海部郡甚目寺町西今宿	一〇、〇〇〇円

- (三) 生産ノ沿革及特色
大正十四年ノ創業ニシテ、最初純副業ナリシモ現在専業者十数戸ニ及ブ。
- (四) 主ナル販路及将来ノ見込
京阪地方へ最モ多ク販賣セラレ、東京地方之ニ次グ
将来性ニ富ミ有望視セラル。

四、毛筆

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数	額 (昭和十一年)	
毛筆	主ナル品名	三、一六四、三二一対	四四二、九七八円	豊橋市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称 又ハ氏名	主ナル品名	所在 又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
豊橋毛筆同業組合	毛筆	豊橋市新川町市南	四四二、九七八円

(三) 生産ノ沿革及特色

文化文政ノ頃吉田藩足輕ノ内職トシテ行ハレ、以來順調ナル発達ヲ示シ、昭和三年同業組合設立セラレ、時代ノ趨勢ニ應ジテ厳正ナル製品検査ヲ行ヒ、優良低廉ヲ以テ世ニ認めラル、ニ至リ、其ノ産額今ヤ全国ニ冠タリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

審査ノ復活ノ機運ニ依リ需要ノ喚起アリト雖モ、特ニ當地ハ交通通信ノ便宜ヲ得テ各地ノ同業者兼中ノ傾向アリ、且青年職工養成ノ方法宜敷キヲ得テ尚将来ノ見込充分ニシテ、製品ハ主トシテ東京、大阪、京都、山陰、北陸ニ移出サレツ、アリ。

五、繭人形

(一) 種類、品名、産地、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額		主産地
			数	額 (昭和十一年)	
玩	繭人形	五〇、〇〇〇	五、〇〇〇円	豊橋市	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産 新興民藝研究会	論人形	豊橋市旭町	五、〇〇〇円

二二二

(三) 生産ノ沿革及特色

新興民藝研究所主、東口都男氏ハ川端畫塾ニ洋画科研究中、病氣歸郷論人形ヲ考案シ、郷里姫路市外篠磨村ニ於テ之ガ製作ヲ創メタリシガ、原料論ノ需給關係上昭和十一年六月豊橋市ニ移住シテ新興民藝研究所ヲ創設之ガ製作講習會ヲ開催シテ普及ニ努メ、現在會員百餘名ヲ得目下意匠登録並實用新案出願中ニシテ婦女子向新興副業トシテ矚目サレツ、アリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
製品ハ土産品トシテ市内デパート、土産品店等ニ於テ販賣スル傍ラ大都市百貨店博覧會等ニ試賣中ニシテ好評ヲ博シ將來性ヲ目セラル。

三重縣

一、伊勢土産品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
			数量	金額	
玩	具	鹿樂鼓、雷コマ、名所コマ	一五、〇〇〇	九〇〇円	宇治山田市
挽	物	盆、木皿、菓子器	四一、二〇〇	四二、〇〇〇	宇治山田市及二見町
木	箸	杉、檜材ノ箸	一五三、〇〇〇	六〇、〇〇〇	宇治山田市
貝	細	工ハ千キ貝、宝貝	二五五、九〇〇	二五五、九〇〇	宇治山田市
計					

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 神都剝物組合	鹿樂鼓コマ、盆、木皿、菓子器	宇治山田市	四二、九〇〇円

二二三

生産者	産地
松尾豊吉木着	宇治山田市浦田町
永田茂助	度會郡二見町
新興貝細工製作所貝細工品	宇治山田市櫻木町
栗原清三	宇治山田市今中ノ切町
	不 明

(三) 生産ノ沿革及特色

明治初年木材創物ニ熟練シタルモノ當地ニ來遊シタル際之ガ技術ヲ傳習シタルニ始マリ
木盃、腰下ゲ、コマ類ヲ製作シテ參宮客ノ土産物トシテ製品ニ改善ヲ加ヘ今日ニ至レリ、
(四) 主ナル販路及將來ノ見込
製品ハ宇治山田市内ニ於テ販賣セラル、外、全國各觀光地ニ仕向ケラル。

二、伊勢神宮御殘材謹製品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	主産地
種	類	主	ナル品名
数	額(昭和十一年)	主	産地

指物及木彫品 神殿、門標、煙草入、
一刀彫

一、二、〇、〇、〇、〇、〇、〇、
度會郡大湊町、田丸町、四郷村

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ケ年生産額又ハ取扱高
生産團體			
大湊木工副業組合	神殿、門標	度會郡大湊町	不 明
四郷木工副業組合	"	全 四郷村	"
田丸木工副業組合	一刀彫神殿	全 田丸町	"

(三) 生産ノ沿革及特色

二十年毎ニ御造營サル、伊勢神宮ノ御殘材ハ從來焼却サレル慣例ナリシモ、前田御邊宮
ノ節國民敵神思想普及ノ為特ニ前記三地方ヲ縣ニ於テ指定シ以來各種ノ木工品ヲ謹製セシ
メ一般ニ廣ク頒布シツ、アリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
宇治山田市内ニ特定販賣所ヲ指定シ頒布シツ、アリ。

滋賀縣

一、大津繪細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
玩	壁掛、又平人形	四四、〇〇〇	三三、〇〇〇円	大津市

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又取扱高
高橋	松山	壁掛、大津繪人形	大津市神出	二万五千個 一八、〇〇〇円
中村	松次郎	又平人形	材木町	一万個 五、〇〇〇
高橋	久次郎	大津繪人形	真町	一万個 一〇、〇〇〇

(三)生産ノ沿革及特色

大津繪ハ約三百年前寛永年間大津市大谷追分附近ニ起リタル郷土藝術ニシテ、雄渾且飄逸ナル洒脱ナル画法ハ他ニ追隨ヲ許サザルモノニシテ、其ノ應用品ニ大津繪ノ代表的ナル図柄ヲ採リ、其ノ獨特ナル味ヲ生カスニ苦心セリ。特ニ壁掛ハ水車ノ腐朽セル板材ヲ利用シタルモノナリ。

(四)主ナル販路及将来ノ見込
一種ノ溢味ヲ有スル郷土藝術品トシテ賞揚セラル。湖國遊覧客ノ土産品トシテ将来発展性アリ。

二、叡山細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
竹製	玩具、當面、駕及スキー人形	一〇、〇〇〇	二、三〇〇円	滋賀郡坂本村
木製	玩具、木彫、猿、狸	二、〇〇〇	二〇〇	滋賀郡下坂本村
指	物、電気笠	二、二〇〇	四八〇	
計			二、九八〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 山本重太郎 鶯笛		滋賀郡坂本村	十萬個 一、三〇〇〇円
上田孫太郎 スキー人形及駕			一萬個 一〇〇〇
白井房次郎 木彫猿、狸		下坂本村	二千個 二〇〇
三川健造 電気笠			一千百個 四八〇

(三) 生産ノ沿革及特色

官幣大社日吉神社及比叡山土産品トシテ十数年前ヨリ発達シ、竹製品（スキー人形及駕）ハ意匠登録ヲ受ク。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

土産品トシテ販賣スル外、京都、大阪ニモ販出スレドモ将来ノ見込ハ電気笠ヲ除キテハ土産品程度ナリ。

三、葛川細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主ナル品名	産 額 (昭和十一年)		主 産 地
		枚 数	量 價 額	
挽 物	菓子器、箸、茶櫃、丸金、会席金花瓶、果物盛、基石器	六、〇〇〇	八、四一〇円	滋賀郡葛川村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 黄井農事實行組合 轆轤細工品		滋賀郡葛川村 黄井	六千個 八、四一〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

約千年前入皇五十五代文徳天皇ノ御代ニ創マリ、爾來永年ノ傳統ニ依リ獨特ノ技工ヲ以テ製作シ今日ニ至ル。目下「ラツカ」塗ノ塗装法ニ依リ菓子器、果物器ヲ製作ス

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

現在京阪地方、中京、東京方面ニ販賣シツ、アリ。木彫細工ヲ加味シタルモノニシテ将来有望ナリ。

四、水口細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
木製品	手携靴、菓子入、玩具	三〇〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇円	甲賀郡水口町
	竹製品	團扇	一五〇,〇〇〇	
計		四五〇,〇〇〇	四五,〇〇〇円	

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
中田岩松	田岩松	手携靴、菓子入、玩具、團扇	甲賀郡水口村	四十五万個 四五,〇〇〇

(三)生産ノ沿革及特色

旧藩時代ノ東海道水口ノ宿場ニ於ケル重要名産物トシテ発達シタルモノニシテ、子供ノ携帶用玩具、菓子器其ノ他ヲ製作ス。
 (四)主ナル販路及將來ノ見込

内地主要都市へ玩具トシテ販出セラ、外、菓子用器、團扇等ハ輸出貿易トシテ発展性アリ。

五、濱縮緬押繪細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
玩	具濱縮緬押繪細工	一〇,〇〇〇ヶ	六,〇〇〇円	蒲生郡八幡町

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
東川拾藏	東川拾藏	押繪細工	蒲生郡八幡町	一〇,〇〇〇個 六,〇〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色

昭和七年頃ヨリ濱縮緬利用ヲ以テ創メ、昭和九年偶々北米カリフォルニアニ輸出セラレ、ヤ東洋藝術ノ極致トシテ断然好評ヲ博シ、爾來優秀ナル技術ノ下ニ江戸繪大津繪ヲ利用

シテ室内裝飾品及装身具入等ヲ製作セルモ時代ノ嗜好ニ適合シ急速ナル發展ヲ遂グルニ至レリ。
 (四)主ナル販路及將來ノ見込
 形状意匠等總テ現代ノ趣味ニ合致シ新鮮味アル副業工藝品トシテ都市ニ歡迎セラレ將來有望ナリ。

二三二

六、小幡人形

(一)種類、品名、産類、主産地

種類	品名	産類	主産地	産額(昭和十一年)		主産地
				数量	金額	
土製玩具人形	主ナル品名	数	額	二、〇〇〇ヶ	一、二〇〇円	神崎郡北五ヶ荘村

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
細井源助	人形	神崎郡北五ヶ荘村	二千個	一、二〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色
 三百餘年前此ノ地ノ人、伏見ニ至リ人形製造法ヲ學ビ爾來郷人ニ教ヘテ始マル。其ノ後盛衰ヲ重ネツ、今日ニ至レリ。明治初年頃ニハ製造販賣戸数モ多ク小幡人形トシテ相当多カリシニ其ノ後年毎ニ製造戸数ヲ減ジ現在ニテハ其ノ元祖タル細井氏ノミナリ。
 (四)主ナル販路及將來ノ見込
 現在ハ郷土人形ニ止マリ將來ノ見込薄シ

七、多賀杓子

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	主産地			
				数量	金額	
挽物杓子	主ナル品名	数	額	二〇〇、〇〇〇ヶ	三、〇〇〇	犬上郡多賀村

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
西崎吟次郎	多賀杓子	犬上郡多賀村	二、三、三	八万本

二、三、三

八〇〇円

城貝清 寺井正三 全	一多賀杓子	犬上郡多賀村 全	六万本 六〇〇 六〇〇
------------------	-------	-------------	-------------------

(三) 生産ノ沿革及特色

昔元正天皇御不豫ニマシマシ拱御ヲモ間食シ給ハザリシ時多賀大社ニ御祈願アリ。祠宮齊火ヲ以テ強飯ヲ炊キ^口神山シでの木^口ヲ以テ杓子ヲ作り之ヲ副ヘテ奉リシニ御悩頓ニ平癒アリ。爾來當社ニテハ其ノ吉瑞ニ倣ヒ善ク飯匙ヲ授與ス。世ニ所謂才多賀杓子是ナリ。
 (四) 主ナル販路及將來ノ見込
 多賀大社ノ特産土産品トシテ安價ニシテ一般家庭ノ需要品ナルヲ以テ土産品トシテ持續性アリ。

八、醒井細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主ナル品名	産 額		主 産 地
		量	價	
佛壇彫刻品	神社佛閣			

木彫品 彫刻品、置物、裝飾品 人形、其ノ他	七四四〇〇円	坂田郡醒井村
-----------------------------	--------	--------

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住 所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 醒井木工藝組合	佛壇用彫刻品、神社佛閣彫刻置物裝飾品人形	坂田郡醒井村上丹生	七四四〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

寛政ノ古キヨリ刷リ年ヲ経ルニ從ヒ發達シ彫工増加スルト共ニ世ノ推移ニ伴ヒ技術一変シ、多ク佛壇用彫刻ヲナシ、アリシモ、最近ニ於テハ時代ニ副テ室内裝飾品及各種木工藝品ヲ作出スルニ至レリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
 技術練磨セラレタル為製品ニ優良品アリ、將來塗装ノ傳習練磨ト販賣ノ統制ト相俟ツテ進展性アリ。

九、管浦細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
竹製玩具	柱掛團扇台、煙草セット、 一輪挿、琵琶形杓子、楊子 入、飛行機笛、桜関籠	一四、〇〇〇	一、三四一円	伊香郡永原村

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者 島野徳太郎	柱掛團扇台、琵琶形杓子、楊子入	伊香郡永原村	一万四千個 一、三四一円

(三)生産ノ沿革及特色

昭和五年ニ創業シ主トシテ琵琶湖竹生島參詣土産品トシテ発達シタルモノナリ。主トシテ竹材ヲ以テ製作ス。
(四)主ナル販路及将来ノ見込

現在ノ製作ニテハ需要ニ應ジ兼ヌル状況ニアルヲ以テ尙發展性アリ。

一〇、高島硯

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
			数量	金額	
石工品	高島焼		四八、二二〇ヶ	一三、二三七円	高島郡青柳村及饗庭村

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者 岡田文之丞 岡田傳七 堀野善次郎	硯	高島郡青柳村	六二〇円 五六七 一三、〇五〇

(三)生産ノ沿革及特色

創業八千三百年前ト言ヒ傳ヘラル。其ノ石材ニハ虎斑石ト玄生石トノ二種アリ。殊ニ虎斑石ハ本郡ノ特産ニシテ材石堅剛、虎皮ノ斑紋ヲ現ハシ其ノ風韻雅致ナルハ古來文人墨客ノ間ニ愛翫セラレタリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
京阪ヲ初メ各地ニ販出セラル。

京都府

一、木工品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額		主産地
			数量	額(昭和十一年)	
挽物	物盆、妻楊子、全入、紫人形、股				愛宕郡大原村、綴喜郡八幡町、北条田郡山園村、夫田郡上豊富村、樽水、與謝郡石川村、全養老村
曲物	物現人形、刀、自然木タルマ			四、八七九円	
其他	他、鳩、萬、象、割着、花台、洋杖				

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者 名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
田口次郎吉益	紫人形	愛宕郡大原村	一〇〇円
西川逸郎	吉妻楊子	全	三〇〇
平山捨吉	妻楊子	全	三〇
柏村利男	玩具	綴喜郡八幡町	不明
山園木彫組合	人形	北条田郡山園村	三二〇
井本三雄	置物	全 黒田村	八〇〇
樽水製箸組合	木割箸	天田郡上豊富村	一五〇〇
河島鶴藏	木彫品	與謝郡石川村	五〇〇
養老村木工組合	松皮細工	全 養老村	一〇七

(三) 生産ノ沿革及特色

本府ニ於ケル木工品ハ主トシテ名所旧跡又ハ遊覧地ニ於テ販賣スル為製作ヲ創メシモノ多ク、農家ノ副業トシテ製作ス。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

需給関係ハ略々均衡ヲ保ツ、本年度農村工業奨励事業トシテ木工ヲ行ヒ土産品ノ域ヲ脱シ製品ノ改良ヲ行フ外、販路ノ擴張ヲ行フ。

二四〇

二、木根細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
木根細工	床置、花台	二三〇	二一〇円	中郡口大野村 新山村

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 神前徳太郎 田中善巳 花台	花台、床置	中郡口大野村 新山村	一八〇円 三〇

(三)生産ノ沿革及特色
現在製造セル者極メテ少ク、限ラレタル部落ノモノノミガ之ニ従業スルモ其ノ製品ハ木根ニ簡單ナル加工ヲナシテ研磨シ自然ノ持味ト光澤ノアル高尚ナル置物ナリ。

(四)主ナル販路及将来ノ見込
販路ハ主トシテ名古屋市、京都市ニ販賣シ将来販路ハ擴張ノ餘地充分ナルモ、生産数量ハ激増スル見込少シ。

三、松細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
老松細工	ネツタイ掛	七〇	一〇〇円	京都市上賀茂北山
松皮細工	松皮香盒、巻簾入、茶盒	一〇〇	一八	與謝郡養老村
松笠細工	床置物、壁掛、人形	四、二八〇	一五五〇	京都市上賀茂北山、熊野郡湊村
計		四、四五〇	一、六六八	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 田中 介 山床置物、壁掛 松本 七 藏 全		京都市上賀茂 熊野郡湊村	一、五〇〇円 六五〇
問屋 汎商貿易商會 全		神戸市北長狹通二丁目	不明

(三) 生産ノ沿革及特色

松笠細工ハ主トシテ京都附近ノ農家ノ副業トシテ製造セラレ、昭和三年ヨリ製品ノ改良ニ努メ極メテ巧緻ナル製品ヲ作ルニ至ル。本品ノ特徴トスルトコトハ、木竹加工品ト異リ、自然ノ亀裂ヲ生ズルコトナク、堅牢ニシテ風雅ニ富ミ、内地ハ元ヨリ海外ニモ輸出セラレ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

松笠細工ノ販路ハ京都市内外ノ遊覧地ノ外名古屋、東京、横濱市ニシテ、数年前ヨリハ神戸、横濱両市ノ貿易商ヲ通シテ海外ニ輸出シツ、アリ。

四 竹 工 品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額		主産地
			数	額 (昭和十一年)	
竹 工 品		弓、簪、蛇、機関銃、筆立、 藪、煙草入、床置物、丸箸、 割箸、ステッキ、飯籠、箕、 花籠、竹釘、バツクル		一一、二、六七二 円	綴喜郡八幡町、三訓郡向日町、 加佐郡河守上村、天田郡福知山市、 天田郡上蘆富村法用、加佐郡志染村、 熊野郡久美浜町、南条郡千蔵村、 加佐郡舞鶴町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 奥村清太郎 玩具 竹産商會 筆立、煙草入 岡本義一郎 花籠 岩田為一 全		綴喜郡八幡町 三訓郡向日町	二七〇円 一、三〇〇 四〇〇 六五〇

足立俊一竹割箸	天田郡上豊富村	二二〇
山部茶造竹丸箸	全 福知山市	六〇〇〇
岡本卓一花箸	加佐郡舞鶴町	五〇〇〇
河守上村農會裁、和紙、竹割箸	全 河守上村	一七八六九
松尾竹加工組合竹洋杖	全 志樂村	一〇二
久美濱竹器産業組合飯箸、花箸	熊野郡久美濱町	三一〇〇〇
昆沙門竹器組合全	南桑田郡千蔵村昆沙門	二〇〇〇〇
調子 修竹鉦、竹バシクル	三訓郡向日町	三五〇〇〇

二四四

(三) 生産ノ沿革及特色
竹工品ハ本府ノ特産品ノ一ツニシテ古クヨリ京都市内外ノ家内工業トシテ製作ヲナシ、大正中期経済界ノ変動ニヨリ家内工業経営上大及革ヲ来シメリ。其ノ間各種ノ講習會又ハ研究會ヲ開催シ技術ノ練磨ヲナシ、其ガ特色ノ發揮ニ努メタリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
大正中期ノ恐慌以來各地ニ組合ヲ組織シ、生産品ノ検査統一ヲナシ販路ノ擴張ヲ図リツ、アリ。尚本年度ヨリハ農村工業ニ於テ大量ニ生産ヲ行ヒ、内地並ニ海外ニ擴ク販路ヲ求メツ、アリ。

五 齒 朶 籠

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主ナル品名	産 額 (昭和十一年)		主 産 地
		数	量 價	
齒 朶 籠	炭取、茶碗箸、玉子箸、水物箸	二、四〇〇ヶ	二五五円	相衆郡中和末村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
藤 岡 幸 吉	果物箸、茶碗箸	相衆郡中和末村	不 明

(三) 生産ノ沿革及特色

明治三十七年頃兵庫縣ニ齒朶ヲ販賣セル處、三十九年ニ至リ齒朶製作職人相衆郡中和末村ニ來リテ製造ヲ開始シ之ヲ他府縣ニ販賣ス、爾來製造ヲ続ケツ、アルモ製品ノ改良ヲ行ハザル為他地方製品ニ圧セラレ近來事業ノ縮少ヲナスニ至ル。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

将来製作技術ノ改良ニヨリ販路擴張ノ餘地アリ。

六、樂燒、鞍馬燒及神吉燒

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
			数量	價額	
陶器	樂燒(茶器、土鈴) 鞍馬燒(茶碗)	計	四、〇〇〇	一七、〇〇〇円	京都市嵐山町 鞍馬村
			三、八〇〇	一五、〇〇〇	
			五、七〇〇	二五、〇〇〇	北桑田郡神吉村

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
中村妻五郎	樂燒(茶器、土鈴)		京都市嵐山町	一五、〇〇〇円
佐々木常門	茶碗、玩具		愛宕郡鞍馬村	一五、〇〇〇

高木

忠茶碗、皿、置物

北桑田郡神吉村

二七〇〇

(三)生産ノ沿革及特色

鞍馬燒ハ約二十五年前佐々木常門鞍馬土産トシテ造リ風雅高尚ニシテ且ツ特殊ノ色澤ヲ有スルモノニシテ原料ニハ鞍馬石ヲ用ヒシモノナリ。
 神吉燒ハ北桑田郡神吉村ニ於テ偶々陶土発見セラレ、土地ノ有力者ヨリ青年ニ陶器ノ製作ヲ始メシム。之ハ特殊ノ技術ヲ要スル為各地ニ研究生ノ派遣及京都市内ノ専門家ノ指導等ヲ得テ漸次改良サレタリ。
 (四)主ナル販路及将来ノ見込
 販路ハ京都、名古屋、東京ノ大商店トス。将来一層ノ研究ニヨリ販路擴張ノ見込アリ。

七、織物

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
			数量	價額	
		上林綯、天橋綯、手絹	一、六七〇	九、〇八〇円	何鹿郡中上林村、熊野郡神野村

織物		計	
絹織段通絹織靴	絹織靴	一、六〇〇枚	一五、一〇〇
絹ネクタイ	絹伊達巻帯	二、八〇〇本	三、四六〇
絹テーブレンセンター		一、四〇〇枚	一、四〇〇
			二九、〇四〇
			船井郡須知町、西本梅村 西本梅町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 西本梅産業組合	女單衣帯、伊達巻、絨靴	船井郡西本梅村	六、〇〇〇円
須知産業組合	段通、ソシヨン地、テーブルセンター	全須知町	一五、〇〇〇
中上林産業組合	伊達巻、上林絨	何鹿郡中上林村	七、〇八〇
森本筆雄	天橋紳、手絹	熊野郡神野村	一、〇〇〇

八、和紙

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
和紙	障子紙、便箋、色紙	三、〇〇〇箱	四〇、〇〇〇円	何鹿郡東八田村、黒谷、熊野郡久美谷村、加佐郡河守上村
同加工品	兼書、短冊	一八、〇〇〇	一八、〇〇〇	何鹿郡東八田村、黒谷
計		五八、〇〇〇	五八、〇〇〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 黒谷製紙産業組合	障子紙、封筒、便箋、色紙	何鹿郡東八田村、黒谷	二五、〇〇〇円
畑産業組合	障子紙	興謝郡世屋村、宇畑	九、〇〇〇
栃谷製紙組合	紙	熊野郡久美谷村、栃谷	五、六五〇
河守上製紙工業組合	障子紙	加佐郡河守上村	一五、〇〇〇

大阪府

一、貝細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
貝細工	インクスタンド、灰皿 サジ、煙草入		一二〇、〇〇〇円	大阪市東成区鶴橋南町三丁目 全 天王寺区勝山通り三丁目 北河内郡川越村茄子作 大阪市東成区舍利寺町同片江町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ツ年生産額又ハ取扱高
生産者 ハ木 篤太郎	インクスタンド、灰皿、サジ、煙草入	東成区鶴橋南町三丁目	五、〇〇〇円
栗原 七三作	全	天王寺区勝山通り三丁目	五、〇〇〇円
齋藤 次郎吉	全		四、〇〇〇円

水田 榮齊	全	北河内郡川越村茄子作	三、〇〇〇
北川 浅次郎	全	東成区舍利寺町九二	一、〇〇〇
森 田 為藏	龍宮玉	全 片江町六八〇	八、〇〇〇
問屋 柳 龜 高	店貝細工、龍宮玉	南区松屋町四〇、一	一、二〇〇
井 関 久米次	全	全 瓦屋三番町七二	一、〇〇〇
春 藤 三太郎	全	東区南久宝寺町二ノ五一	七、〇〇〇
和 久 屋	全	南区上本町六丁目	五、〇〇〇

(三) 主ナル販路及将来ノ見込

貝細工十二万圓ノ生産中八万五千円ハ輸出品ニシテ、残り三万五千圓ハ伊勢、和歌山、白濱湯崎、淡路、宮島、別府、天ノ橋立、青島、其ノ他四國、九州ヲ始メ全國遊覧地ニ販出セラル。

二、タオル

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
綿製	タオル、ハンカチーフ		五五〇〇〇	大阪市東区

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者兼問屋			
濱口俊介	タオル、ハンカチーフ	東区本町四丁目	二五、〇〇〇円
吉崎商店		南区久宝寺町三	五、〇〇〇
中西一雄		唐物町三丁目二五	八、〇〇〇
中西義兵衛		瓦町二丁目四三	一、〇〇〇
室野樽三郎			六、〇〇〇

(三) 主ナル販路 及将来ノ見込

製造家ハ主ニ輸出及内地タオル、ハンカチーフヲ製造セルモノニシテ地方ノ註文ニ應シ土産物ヲ製作直接地方問屋ニ販賣ス
即チ主ナル地方ハ京都、奈良、伊努、高松、大津、別府、宮島ソノ他ノ遊覧地ナリ。

三、骨細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
骨細工	箸、筥		三〇、〇〇〇円	大阪市東成区、東区

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者			
小谷利吉	箸、筥	東成区猪飼野町西四丁目	一〇、〇〇〇円
加藤安五郎		南区清堀町	八、〇〇〇
長井商店		南区松尾町四〇ノ一	一、二〇〇
問屋			
榊商店		南区瓦屋二ノ七二	一、二〇〇
井関久米次		東区南久宝寺町二ノ五一	八、〇〇〇
春藤三次郎		南区上本町六丁目	七、〇〇〇
和久屋			三、〇〇〇

(三) 主ナル販路 及将来ノ見込
 骨細工商ハ主ニ輸出向齒ブラシ軸ヲ製シ土産物ハ必要ニ應ジ種々考案シ新品ヲ供給シツ
 、アリ。主ナル販賣先ハ奈良、宮島ノ遊覧地ナリ。

兵庫縣

一、明石籠

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
羊齒	籠盛物籠、花籠		九〇、〇〇〇円	明石市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産団体	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
明石籠組合	羊齒籠		明石市相生町一ノ五六	九〇、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色
 明石特産品ノ一ニシテ徳川時代ノ始ヨリ農家ノ副業トシテ発達シ最近ニテハ意匠ノ改善ト製作ノ研究ニヨリ大イニ認めラル、ニ至レリ。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 東京、大阪、神戸、北海道、九州等ニ販出シ輸出品トシテ海外ニ輸出セラレ将来有望ナル副業加工品ナリ。

二、姫路革細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
袋	物弗入、札入、名刺入、ハコ、シ、シ、袋		八〇、〇〇〇円	姫路市
革	庫書類入、貴重品入		四〇、〇〇〇円	全
學	用品		三〇、〇〇〇円	全
計	品靴、筆入		一五〇、〇〇〇円	全

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 姫路革細工商組合	袋物、文庫、學用品	姫路市堅町九六	一七〇,〇〇〇
問屋 堅木忠太郎	袋物、文庫	姫路市堅町九六	
小野安商店	學用品	中二階町三二	
佃久太郎		東二階町四四	
浦上卯七郎		福中町四九	一七〇,〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

姫路革細工ハ強靱無雙ノ特色ヲ有シ製作開始ノ年代不明ナルモ、文政、天保年間ニ最モ盛況ヲ極メタリ。製品モ鞍、鞘、鞆、泥除等ニシテ、維新前迄ハ参勤交代ノ土産物トシテ喜バル。

時代ノ進運ニ伴ヒ、斬新ナル意匠、圖案、品質ニ改善ヲ加ヘ産額逐年増加シツ、アリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

全国各地、満洲、台湾等ニ販出シ年々増加ノ傾向アリ。従テ将来有望視セララル。

三. 姫路獨樂

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十年)		主産地
		数量	金額	
轆轤細工	源水獨樂、明金獨樂		五〇〇〇円	姫路市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 川島郷太郎	獨樂	姫路市米田町	三〇〇〇円
津名清吉		福中ノ内新町	二〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

明治初年頃ヨリ製作シ、ヨク廻轉シ又低廉ナリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

名古屋以西九州迄ノ各地ヲ販路トシ居ルモ将来ノ發展性ハ少キ見込ナリ。

四、姫路明珍火箸

(一) 種類、品名、産類、主産地

種類	品名	産類	主産地	額 (昭和十年)	
				数量	金額
鉄工品	火箸			三五〇〇円	
			姫路市		

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ツ年生産額又ハ取扱高
生産者 明 珍 宗 之 火 箸		姫路市梅ヶ枝町	三五〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

古來著名ナル物産ニシテ甲冑匠明珍出雲守ノ後裔名工明珍宗之ガ家傳ノ精鍊法ヲ應用シテ製作シタルモノナリ。製品巧妙ニシテ、振レハ妙音ヲ発シ、風鈴ノ代用トシテ重寶セラ

ル。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
地元ニテ土産品トシテ販賣ス、将来増産ノ見込ナシ。

五、生野ゴブラン織

(一) 種類、品名、産類、主産地

種類	品名	産類	主産地	額 (昭和十一年)	
				数量	金額
手編織物	ネクタイ、帯メ、弗入			一六五〇円	
			朝來郡生野町		

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ツ年生産額又ハ取扱高
生産者 生野町口銀谷婦人會	ネクタイ、帯メ、弗入	朝來郡生野町	一六五〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

ゴブラン紙ハ和田三造畫伯ガ郷土愛ノ結晶トシテ考案シ、婦人會ガ家庭副業トシテ製織發賣シツ、アリ。品質堅牢、優美高雅ナ本絹手織ノ優秀品ニシテ、市場ニ於テ好評ヲ博セリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

京阪神地方ニ販賣シ将来増産ノ見込アリ。

六、濱坂縫針

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
鉄工品	縫針	一二、〇〇〇、〇〇〇本	七、二〇〇円	美方郡濱ノ坂町

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 仲川長太郎 小林與助 問屋 渡辺万太郎	針	美方郡濱坂町	四、二〇〇円 三、〇〇〇円 四、八〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色
寛政年間ノ創始ニシテ品質優良。一曰京都、みすゞ針トシテ有名テアル。

(四)主ナル販路及将来ノ見込
主トシテ京都、大阪市へ販出シ将来モ今日ト同様ナル生産見込ナリ。

七、有馬筆、有馬竈

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
竹細工	筆	三五〇、〇〇〇本	三一、五〇〇円	有馬郡有馬町
計			四七、三〇〇円	

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 西田徳治	筆	有馬郡有馬町	二、三〇〇円

芝田久一筆	有馬郡有馬町	三、二〇〇
余田九平筆	全	不
芝田久一筆	全	明

二六二

(三) 生産ノ沿革及特色

創始ハ古ク、運筆良好、有馬人形筆トモ称ス。子持筆トモ云ハレ、五色ノ糸ニテ筆ノ管ヲ巻キ筆ヲ立テルト管ノ木口ヨリ小サイ人形ガ出テ筆ヲ倒セバ隠レルヤウニナツテ居ル。入皇三十五代舒明天皇ノ皇后宝皇女ニ御子ノマシマザルヲ嘆カセ給ヒ帝ニ從ヒ有馬ニ行啓程ナリ皇子ヲ御降誕、有間皇子ト御命名遊バサレタ。後當地川上ノ下男伊助トイフモノ御誕生ヲ因ンデ創始シ宣傳セラレタルモノナリトイフ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
神戸、大阪ヲ主販路トシ將來ノ發展性稍薄シ。

八、篠川竹細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額	主産地
竹細工	花籠、屏風、衝立、花台、スダレ、ステッキ	二、八〇〇円	多紀郡篠川町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者 中尾仙太郎花籠		多紀郡篠川町	一、〇〇〇円
小島勇屏風、衝立、花台		全	九〇〇
小島嘉三郎簾		全	四〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

當地特産雲紋竹ヲ加工シタル特殊ノ雅味ヲ有スル竹細工ナリ。創始ハ不明ナルモ大正年間ニハ相當多量製造セラレタリ。然レドモ現在ニテハ稍々衰へタル傾向アリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
主ナル販路ハ京阪神地方ニシテ筆巻用簾ハ増産ノ見込ナリ。

二六三

九城崎麥稈細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
麥稈細工	文庫類、小箱類、張下駄、スグレ、リング		六三、五〇〇円	城崎郡城崎町 但馬一円

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 吉田 義夫 藤原 義全 西田 貞一 但馬麥稈副業組合 問屋 伊賀市 太郎 麦稈細工品	文庫類、小箱、張下駄、スグレ、リング	城崎郡城崎町	七、〇〇〇円 五、〇〇〇円 四、〇〇〇円 一、二〇〇円 三、三〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色
享保ノ昔ヨリ製作セラレ温泉地ノ土産品トシテ精巧ナルモノナリ

(四)主ナル販路及将来ノ見込
現在ハ地元ニテ販賣スル外、京阪地方ニ販出シ、「リング」ノ一部ハ輸出品トシテ神戸ヲ経テ米國方面ニ輸出ス、コノ「リング」ハ将来有望ナル輸出品ナリ。

一〇 城崎桑細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
挽物 塗物 計	硯箱、下駄、蓑、金、着箱 塗櫃	一五、〇〇〇ヶ	一七、五〇〇円 一、二〇〇円 二九、五〇〇円	城崎郡城崎町

久保田 順三 全	西田 松造 全	全	全	三、〇〇〇 二、五〇〇
----------	---------	---	---	----------------

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 熊毛久重 谷村辰治 脇坂良雄 泰勝太郎	重硯箱、下駄、蓑、釜、着箱、塗櫃	城崎郡城崎町	一、五〇〇〇円 一、五〇〇〇 一、二〇〇〇 一、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

創始ノ年代不明ナルモ當地方産ノ桑木ヲ利用シテ製作セラレ、堅牢雅麗ニシテ温泉遊覧客土産品ナリ、

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

現在ハ地元ニテ販賣セルモ、将来ハ京阪神地方へ販出ノ見込ナリ。

一、豊岡フハイバー靴

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
フハイバー製品	小形フハイバー靴	一〇〇,〇〇〇ヶ	一五〇,〇〇〇円	城崎郡豊岡町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 組馬製靴組合	小形フハイバー靴	城崎郡豊岡町	一五〇,〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

大正十二年頃ヨリ開始セラレ年々増産セラレツ、アリ、

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

京阪地方並滿洲支那方面へ輸出セラレ、将来増産ノ見込ニシテ杞柳製品ヲ凌駕セントスル勢ナリ

一、豊岡杞柳細工

(一) 種類・品名・産額・主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
柁柳 篋	盛物篋・花篋・小形バスケット 巻簾入・小形手提篋	六五〇、〇〇〇ヶ	三三五、〇〇〇円	城崎郡豊岡町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 但馬柳業信用販賣購買組合 但馬柁柳製品同業組合 問屋 但馬柁柳商同業組合 但馬柳行李商同業組合	盛物篋花篋小形バスケット巻簾入・小形手提篋 全 全 全	城崎郡豊岡町 全 全	九〇、〇〇〇円 一三〇、〇〇〇 一五〇、〇〇〇 三〇、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

柁柳細工ハ五百年ノ歴史ヲ持チ産額モ全国ノ約六割ヲ占メ、多クノ加工者ハ才國自慢ノ

ノ小唄ヲ歌ヒナガラ父祖傳來ノ家業ニ従事シツ、アリ、製品ハ堅牢ニシテ体裁ヨク種類ハ二千餘ニ及ブ、

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

全国各地ニ販出シ但馬柳行李トシテ好評ヲ博セリ、将来ハ満洲方面へ輸出セムトス

一三、柏原人形

(一) 種類・品名・産額・主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
木工 品 木彫人形		四〇〇ヶ	六〇、〇円	氷上郡柏原町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 磯尾 健次	木彫人形	氷上郡柏原町	六〇、〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

昭和八年家内工業トシテ考案セラレタルモノニシテ品質技巧ハ奈良人形ニ劣ラズ而モ母

價ニシテ地方色濃厚ナル一刀彫玩具ナリ

材料ハ五葉松檜一位等ナリ

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
地元並ニ神戸ニ販出スレドモ製作者少キヲ以テ將來増産ノ見込少シ

奈良縣

一、竹細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	額(昭和十一年)		主産地
			数量	價額	
竹	細工	扇子、團扇	一六六、一〇〇本	一三、二八九円	奈良市 高市郡今井町
			竹箆	三、一二〇	
計	柱掛、楊子容	岸本 后一	四〇〇円	一六、五〇四	吉野郡賀名生町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 氷室省三郎 外十三名 今井町家庭工業	扇子、團扇 竹箆	奈良市 高市郡今井町	一三、二八九円 三、一二〇
岸本 后一	柱掛、楊子容	吉野郡賀名生村	九五

(三) 生産ノ沿革及特色

扇子及團扇ハ奈良ノ都見物ノ客ヲ相手ニ古クヨリ生産サレ、竹箆ハ主トシテ魚箆ニシテ

柱掛、楊子容ハ昭和ノ始メヨリ生産サレタリ、

(四) 販路及將來ノ見込

殆ド全部地元ニ於テ土産品トシテ販賣サル

二、奈良人形

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主ナル品名	数	産 額 (昭和十一年)	主 産 地
木 工 品	人形	五五、九八〇ヶ	六二、八八〇円	奈良市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 木 嶋 良 宗 外十五名	人形	奈良市	六二、八八〇円

(三) 主ナル販路及将来ノ見込
土産品トシテ市内ニ於テ販賣ス

三、紙 製 品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主ナル品名	数	産 額 (昭和十一年)	主 産 地
造 花		八四、〇〇〇本	四、二〇〇円	磯城郡初瀬町

紙 製 品 風 船

計		一、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇	高市郡高砂町
			六、二〇〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 初瀬名産品商組合 高砂町家庭工業	造花 (牡丹) 風船	磯城郡初瀬町 高市郡高砂町	四、二〇〇円 二、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

牡丹ノ造花ハ明治三十年ニ始マリ、風船ハ賣薬宣傳用トシテ奈良ノ薬賣ト共ニ発達セリ、

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

造花ハ主トシテ地元ニ於テ消化シ風船ハ宣傳用トシテ全国ニ販賣ス。

四、土 細 工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種	類	主ナル品名	産	額 (昭和十一年)	主産地
土	細工	信貴山鹿	枚	五二〇円	北葛城郡王寺町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 松岡勸太郎信貴山鹿		北葛城郡王寺町	五二〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

昭和ノ初期ヨリ生産シ始メタリ

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

主トシテ地元ニ於テ販賣ス。

和歌山縣

一、貝細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		枚	價	
貝細工	カフス知、帶止、宝石箱、袋入、皿、菓子器	一、〇〇〇ヶ	三、五〇〇円	西牟婁郡瀬戸鉛山村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 中村喜一郎 問屋 木村兄弟商會 渡邊善七全	カフス知、帶止、宝石箱、煙草入、菓子器、皿	西牟婁郡瀬戸鉛山村 大阪市東区空堀二丁目 江ノ島	三、五〇〇円 不明

(三) 生産ノ沿革及特色

當村ニハ貝類ノ蒐集家数氏アリ、其ノ一人タル中村喜一郎氏ハ齒科醫師ナルカ業職ニ使
用スル治療器ノ利用ニ依リ貝類ノ加工ヲ思ヒ立ち昭和十一年初メヨリ貝細工ノ研究ヲ爲シ
販賣業者ノ批判ヲ求メシニ相当ノ反響アリシヲ以テ各方面ト連絡シ更ニ原料ノ蒐集ヲ爲シ
製造ニ従事シ、現在ニ於テハ輸出品ノ研究中ナリ。尚縣ニ於テハ昭和十一年度ニ於テ元水
産講習所講師原田寛光氏ハ聘シテ講習會ヲ開催シ、昭和十二年度ニ於テハ前記中村氏ヲ講
師トシテ製造講習會ヲ施設中ノモノナリ

之ガ特色ハ原料豊富且安價ニシテ製品ガ實用品ナル為販路確實ニシテ永續性アル点ナリ、
(四) 主ナル販路及將來ノ見込

製作開始后日尚淺キ為目下販路擴張中ナルモ大阪及江ノ島方面ノ取扱業者ヲ通ジテ販賣
シ且地元商人ニヨリ土産物トシテ販賣サレツ、アリ。製品ハ輸出向トシテモ可能性アルニ
付キ目下研究且ツ之ガ販賣ニ付キ交渉中ナリ。然レドモ現在ノ状態ニテハ註文ニ應ジ得ザ
ル程ノ数量希望アルニ付キ製作組合ヲ組織シ大量生産ヲ企圖シツ、アリ。相當發達スル見
込ナリ。

二 芦柄團扇

(一) 種類、品名、産類、主産地

種 類	主 産 地	産 額 (昭和十一年)	
		数	量 價 額
芦 製 品 芦柄團扇	西牟婁郡田辺町	一三〇〇、〇〇〇本	六、五〇〇円

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名 称 又ハ 氏 名	主 産 地	所 在 又ハ 住 所	一 年 生 産 額 又ハ 取 扱 高
生産團體 無限責任大牟婁扇製造組合	芦柄團扇	西牟婁郡田辺町	六、五〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

天保年間旧藩主徳川氏が家臣ニ命ジ那賀郡産出ノ粉河團扇(現在生産者殆ト無シ)ニ擬
シテ改良製作セシメタルニ起源シ、當町ニテ製作スルニ至リタルハ明治二十年頃ナリ。
本品ハ竹骨芦柄ノ團扇ニシテ表面ニ和歌浦五景ヲ描キ或ハ優美ナル五色染トシ体裁優雅
ナルヲ以テ世ニ賞揚セラレタルモノニシテ原料柄豊富且他産地ヨリ優良品ヲ産ス。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

現在ニ於テハ關東以西ノ各地都市會社商店ノ豫約註文ニ依リ製作取引シツ、アルモ將來
ノ發展性ハ薄キモノト思考セラレ。

三、羊齒細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
羊齒細工	羊齒簞	一〇,〇〇〇	七〇〇円	西牟婁郡東富田村

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ノ年生産額又ハ取扱高
生産団体 富田羊齒細工組合	羊齒簞	西牟婁郡東富田村	七〇〇円
問屋 平尾商店	店公	神戸市兵庫区永沢町一丁目	不明

(三)生産ノ沿革及特色

昭和二年以降三ヶ年間製作講習會ヲ開催シ技術ノ習得ヲ為シ自村ニ生産スル豊富ナル原料ト農村餘剩勞力利用ノ目的ヲ以テ生産販賣ニ資スル為組合ヲ設立シ、爾後製作ノ研究ト

販路ノ擴張ヲ圖リタル結果輸出品ノ製作ニ成功セリ。

(四)主ナル販路及將來ノ見込

神戸市平尾商店貿易商ヲ通ジテ輸出シツ、アリ。
原料、需給関係円滑ナルモ、製品ニ於テハ製作希望ハ定時ニ多量ニシテ需要ト平衡ヲ得ザルヲ以テ此ノ点ヲ改善スレバ取扱額ニ於テモ相當増加ヲ期待シ得ルモノト思考ス。

四、両口箸

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
木製箸	両口箸	三五〇荷	五,三二〇円	伊都郡高野町相ノ浦

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ノ年生産額又ハ取扱高
生産者 相ノ浦各戸	両口箸	伊都郡高野町相ノ浦	五,三二〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

明治中期頃奈良縣野瀬川村及高野町大龍ヨリ嫁シ来リシ者ガ製造ヲ始メ相ノ浦ノ人々之ヲ見破ヒテ製造スルニ至リタルモノニシテ、日露戦争當時ハ未ダ盛ナラザリシガ、大正初年ニ至リテ生産量増加シ大正七八年ノ好況時代ニハ着シク其ノ生産量ヲ増加シ一ヶ年五万円ノ産額ヲ挙げ其ノ後衰ハ現在ニ及ブ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

主ナル販路ハ四國、九州、高野町、和歌山市ニシテ将来モ相當増加ノ見込ナリ。

五、音無紙

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額		主産地
			数量	金額	
紙	音無紙		一、二〇〇帖	二、四〇〇円	東牟婁郡教屋村

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在	又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
植 甚 三 郎	音無紙	東牟婁郡教屋村大字小津賀		二、四〇〇円

生産者

植 甚 三 郎 音無紙

東牟婁郡教屋村大字小津賀

二、四〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

八百年前白河法皇熊野参詣前ヨリ既ニ製造セラレツ、アリト傳ヘラレ紙源キヲ創メシハ日向ノ人デ後土佐美濃ノ人ニ依リ製セラレ、當時十津川紙ト称セラレシガ久シク中絶サレ居タルヲ同地ノ初代植甚三郎(三代前)氏ガ土佐ヨリ女エヲ雇ヒ入レ本業ヲ再興センモ大正年代ノ初期ヨリ見レバ現在産額ハ半減ノ状態ニ在リ。

製品ハ粘質比較的強韌軟ク水氣吸收良キヲ特徴トス

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

三越、大丸等ノデパートニテ好評ヲ博シ、生産量ガ需要ニ應ジ難キ現状ニ在リ。現在新宮市ニ於テ大量生産ヲ計画中ナルモ他ノ機械抄紙トノ競争困難ナル現状ニアリ。

六、郷土玩具

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
木工品	米搗車、大漁船	二、八〇〇	一、六〇〇円	和歌山市
煉物張子玩具	天神綱、戎綱、狩儀持	二〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇	日高郡塩屋村
紙人形	馬乘武者、武者人形、三番叟	一〇〇、〇〇〇	一〇〇	和歌山市
土細工	土馬、瓦牛、瓦猿	八〇	八〇	和歌山市
計		六、七八〇	六、七八〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 紀州柳上玩具研究會 和田 正男	米搗車、大漁船	和歌山市一番町物産販賣幹旋所	一、六〇〇円
田 中正	天神綱、戎綱、狩儀持	日高郡塩屋村猪野々	五、〇〇〇
鳥井 一好	馬乘武者、武者人形、三番叟	和歌山市車阪一丁目	一〇〇
野上清次郎	土馬、瓦牛、瓦猿	東田中町	八〇

(三) 生産ノ沿革及特色

(イ) 木工細工 明治中期迄地方幼年ノ玩具トシテ製作販賣セラレシモ、時代ノ変遷ニ伴ヒ一時中絶セシ處、最近郷土玩具ノ趣味勃興ト共ニ昭和五年復興シ、現今ニ於テハ盛ニ生産ヲ見ルニ至レリ。

(ロ) 煉物張子玩具 明治初年頃ヨリ日高郡御坊町ニ於テ製作販賣ヲナシタルヲ以テ滿天トス。地方信仰玩具トシテ雑節句ニ天神様ヲ祀ル風習ニヨリ製作シ居タルモ最近縣物産販賣幹旋所及鉄道省ニ於テ認メラレ、地方風俗玩具、土産品トシテ好評ヲ博シ世上ニ販賣セラレツ、アリ。

(ハ) 紙人形 明治中期頃ヨリ獨特ノ豆人形ヲ案出シ賣リ始メタリ、一時中絶シタレドモ昭和五年ヨリ郷土玩具研究會同人ニ於テ之ヲ復興セシメタリ。

(ニ) 土細工 創始詳ナラザルモ往昔ヨリ製作セラレ現在信仰玩具トシテ野上氏ニ依ツテ製作サレツ、アリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込 煉物張子玩具ハ縣物産販賣幹旋所及鉄道省ニ於テ宣傳セラレ郷土玩具蒐集趣味ニ依リ需要多シ。將來一段ノ發展ヲ期待セラレ。

木工細工 紙人形、土細工等ハ縣物産販賣所及地方名勝地ノ土産品トシテ販賣サレ且郷土玩具蒐集趣味者激増ト共ニ盛ニ製作セラレ將來一段ノ發展ヲ期待セラレ。

七. 新興玩具

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
			数量	價額	
玩具	貝鶯笛		一〇〇,〇〇〇	一,二〇〇円	伊都郡九度山町
木細工	一刀彫		三二〇	三二〇	和歌山市
紙細工	和歌ノ浦人形		三,一二〇	三,一二〇	全
計					

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者 栗林 蜜三郎 鶯笛		伊都郡九度山町 榎出	七〇〇円
高松 仲造 全		全	五〇〇
宮田 義一郎 一刀彫		和歌山市 東長町十一丁目	三二〇
中筋 明治 和歌ノ浦人形		全 田野	一,六〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

(イ) 鶯笛 生産者(他縣人)最初高野山ニ於テ之ガ製造ヲ創メ、土産物トシテ販賣セリ、當初ヨリ賣レ行キ良好ナリシガ製造ニハ相當手間ヲ要シ、製品安價ノ上材料騰貴ノ為諸雜費ノ低減ヲ計ル目的ヲ以テ大字榎出ヘ移住製造ニ從事シ今日ニ至レリ。該笛ハ之ガ製造ニ相當技術ヲ要シ且他府縣ニ其ノ製品少キヲ以テ生産数量モ年々増加シツ、アル状態ナリ。

(ロ) 一刀彫 昭和六年宮田氏奈良市ヨリ本業ヲ習得シ來リテ和歌山市ニ於テ製作シツ、アリ。

(ハ) 和歌浦人形 昭和九年中筋氏東京ヨリ和歌山市田野ニ來リ本業ヲ創メンモノナリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

(イ) 鶯笛 高野山ヲ主ナル販賣地トナス。白浜、大和、有馬、九州方面之ニ次ギ将来ニ於テモ増加ノ見込ナリ。

(ロ) 一刀彫 縣内各勝地ノ土産品トシテ販賣シツ、アリ。将来モ増加ノ見込ナリ。

(ハ) 和歌浦人形 主トシテ東京國技館及銀座夜店ニ於テ販賣シツ、アルモ、縣内各勝地ノ土産物トシテ将来性ヲ期待セラル。

八. 鹿皮鞆

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
鹿皮加工品	鹿皮鞆	二、七〇〇枚	二〇、〇〇〇円	海草郡西和佐村

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ノ年生産額又ハ取扱高
生産者 藤本幸次郎鹿皮鞆	鹿皮鞆	海草郡西和佐村岩橋	八〇〇〇円
藤本房次郎全	鹿皮鞆	同上	八〇〇〇円
藤本藤之助全	鹿皮鞆	同上	四〇〇〇円
問屋 夫部恵昭全	鹿皮鞆	東京市葛飾区小谷町七一	一〇、〇〇〇円
渥美正全	鹿皮鞆	東京市向島区東町西丁目七三	一〇、〇〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色

明治初年頃藤本安右工門氏紀州熊野地方産ノ鹿皮ノ鞆成ニ初マレリ。

畜業ノ有益ナルヲ知り其ノ後明治三十二、三年頃ヨリ蒙古南支方面ヨリ鹿皮ヲ買ヒ求メ来リテ畜業ノ擴張ヲ計リ其ノ子息三人之ヲ引継ギ今日ニ到レルモノナリ。

(四)主ナル販路及将来ノ見込
東京ノ仲買人ノ手ヲ経テ甲州方面ニ販賣セラレツ、アリ。極少量ハ大阪方面ニモ販賣セラレ将来性ヲ期待セラル。

鳥取縣

一いなば白珊瑚

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
海松細工	置物、スツキ、カウスポタン、風鏡、パイ、フ、着、帯止	一四、九八〇ヶ	三三、五〇〇円	鳥取市
白珊瑚細工	ステンキ、楊子	四四、三〇〇	三二、六〇〇円	同上
計			六六、一〇〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 八尾春一 岡田長太郎 西村豊 老門清治 松森武次郎	海松細工 白珊瑚細工	鳥取市若櫻街道筋 片原三丁目 今町 元魚町三丁目 智頭街道筋	一七、〇〇〇円 一五、〇〇〇 一、五〇〇 一、三〇〇 九、二〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

古代ヨリ近海ニ産スル材料ヲ利用シ著及置物トシテ珍重セラレ、近代ニ至リテ風鎮メテツキ、パイプ等ニ利用セラル、ニ至ル、堅牢優雅ニシテ尤沢アルヲ特徴トス。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 土産品トシテ販賣セラレルヲ原料ノ関係上増加スル見込ナシ。

二 鹿野笠

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	主産地	
				量
笠	鹿野笠	七三、六三〇	五、八九〇円	氣高郡鹿野町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 橋本 伊吹 兒島 加藤喜代 問屋 港梅 稻村 石橋 黒田 産業組	鹿野笠	氣高郡鹿野町	三、〇〇〇円 三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇 五、〇〇〇 六、〇〇〇 五、〇〇〇 八、〇〇〇 三、四、五〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色
 三百年前亀井茲矩公藩主タリシ頃人口扶殖政策トシテ無為徒食ニ近キ土民及士族ノ産業トシテ普及セラレ、山陰道各地ニ販賣セラレタルモノノ如シ。粗造ト安價ヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
 世ノ変遷ニ依リ販賣高年次減少シツ、アリ。

島根縣

一、民藝織物

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
織物	主ナル品名 タオル、テーブル掛、ネクタイ、ノレン、女帯、着尺、其ノ他	六、八七五 <small>円</small>	能義郡安來町	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ノ年生産額又ハ取扱高
安來民藝協會	タオル、テーブル掛、ネクタイ等	能義郡安來町		五、五七五 <small>円</small>

(三) 生産ノ沿革及特色

昭和五年頃ヨリ柳宗悦氏ノ指導ノ下ニ家庭副業トシテ事業ヲ起シ今日ニ及ビシモノニシテ特徴トシテ糸ハ本綿絹共ニ手紡キノモノヲ用ヒ染料ハ凡テ植物性ノ染料ヲ使用シ材料ヤ染料ヲ吟味シテ居ルタメニ布地色味共ニ堅牢ニシテ、素朴ナ味ニ満チ、特ニ襷系縞ヤ全縞ハ特産トシテ好評ヲ博シツ、アリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

主ナル販路ハ東京、大阪及京都トレドモ其ノ他ノ都市ニモ多少販賣セラレツ、アリ。将来ハ一層販路ヲ擴張スル見込ナリ。

二、民藝和紙

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主 ナ ル 品 名	産 額 (昭和十一年)		主 産 地
		数	量 價 額	
和 紙	葉書、巻紙、封筒、便箋、色紙、短冊		一〇、一〇〇円	八束郡岩坂村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産団体	名称又ハ氏名	主 ナ ル 品 名	所 在 又 ハ 住 所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
別所製紙研究会	葉書、巻紙、封筒等	八束郡岩坂村		一〇、一〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

大正二年別所製紙研究会ヲ設立シ主トシテ半紙類ヲ製造シ来リシモ、昭和七年ヨリ民藝和紙ヲ製造ス。特色トシテハ雁皮、楮、三椏等ヲ原料トシテ民藝味豊ニシテ特殊ノ好ミニ應ジツ、アリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
販路ハ東京、大阪、京都、其ノ他都市、朝鮮、満洲等ニシテ、将来一層発展ノ可能性アリ。

三、出雲焼

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主 ナ ル 品 名	産 額 (昭和十一年)		主 産 地
		数	量 價 額	
陶 器	着置、湯子立、盃、皿、床置	二一四、〇〇〇点	五、〇〇〇円	松江市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産団体	名称又ハ氏名	主 ナ ル 品 名	所 在 又 ハ 住 所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
松江陶業組合	着置、湯子立、盃、皿、床置	松江市役所内		五、〇〇〇円
問屋	森脇 乙松全	△ 白馬本町		不 明

(三) 生産ノ沿革及特色

出雲地方ニ産スル陶器ハ一種獨特ノ雅味ト風趣ニ富ミ、民藝味豊カニシテ、他地方ニ多ク類例ヲ見ザルタメ需要漸増ノ現勢ニアリシガ、製作ハ機械ヲ用フル大量生産ニ依ルトキハ雅趣ヲ損ズルコト多キヲ以テ手工ニ依ラザルベカラズ。故ニ市街地副業トシテ縣、市ノ

勸業ニ基キ昭和十一年四月陶業組合副業部ヲ組織シ一般家庭ノ婦女子ニ製作セラレツ、アリ。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 主ナル販路ハ松江市内ニ於テ小賣ス。将来ハ縣外大都市ニ販路ヲ擴張スル豫定ナリ。本品ハ特殊製品ナルヲ以テ将来一層需要ヲ増加スルモノト思惟セラル。

四、木工品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
			数量	金額	
木彫	惠比須、大黒、風俗人形	夫婦松籠	三、五〇〇	一、〇五〇円	護川郡大社町
			二、〇〇〇	五〇〇	
木彫	物金、皿、菓子器		五、〇〇〇	六、五五〇	那賀郡石見村
計					全

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者 曾田幸三 郎 惠比須、大黒、風俗人形		護川郡大社町	一、〇五〇円
青木城造 全		全	
糸賀新造 全		全	
石見農事實業組合 夫婦松籠、金、皿、菓子器		那賀郡石見村	五、五〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

大社町ニ於ケル木彫人形ハ大正十四年農民美術講習會ヲ開催シ其ノ後引続キ生産シ夫婦松籠及挽物ハ昭和五年頃ヨリ縣ノ奨励ニヨリ開始シ製作シツ、アリ。大社町ノ木彫品ハ高サ二寸乃至三寸ノ素朴ナ木彫品ニシテ夫婦松籠ハ幼松ノ丸木ヲ利用シ外皮ヲ其儘ツケテ木彫セルモノニシテ、挽物ハミヅメ櫻、枳、椿等ヲ用ヒタル轆轤細工ニシテ雅味ト堅牢トヲ兼ねタルモノナリ

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

縣内ニ於テ土産品トシテ販賣スルモノ多ク縣外ニ於テハ即賣會等ニ出品スル程度ナリ本縣ハ資材豊富ニシテ遊覧客多キメ将来有望ナリ。

五、竹工品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
竹工品	ナイフ、フォーク、匙、洋庵おろし、洋服掛		五、五〇〇円	能義郡安来町、安濃郡富山村、鹿足郡津和野町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 安木民藝協會 富山村竹工組合 生産者 吉辺榮太郎團扇	ナイフ、フォーク、匙 沢庵おろし、洋服掛	能義郡安木町 安濃郡富山村 鹿足郡津和野町	三〇〇〇円 三〇〇〇 一、五〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

民藝竹工品ハ昭和五年頃ヨリ開始シ團扇ハ明治四十年頃ヨリ開始シ引続キ今日ニ及ビシ

モノニシテ民藝竹工品及團扇ハ雅味豊ナルヲ特徴トシ富山村ノ竹工品ハ新意匠ト實用トヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

縣外大都市及滿鮮方面ニ出荷シ竹材豊富ナルヲ以テ将来發展ノ可能性多シ。

岡山縣

一、泥人形

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
			数量	金額	
泥製品	新、桃太郎、天神、三福神、百々人形、福助、金時、浦島太郎等ノ泥人形		一六、五〇〇ヶ	七、五〇〇円	勝田郡北和氣村、久米郡久米村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 福田 弘 一天神、二福神、戎、大黒等		勝田郡北和氣村	一、五〇〇ヶ 七〇〇円

岸川	厚猫、桃太郎、天神、寿老人等	久米郡久米村	二九八
岸川	武志全		二五〇円
			五〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色
 今ヨリ二十年前ニ始メタルモノニシテ頗ル優美ナリ。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 内地向ニシテ六大都市ニ主トシテ販路ヲ有シ将来發展ノ見込ナリ

二. 兎毛皮加工品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	額(昭和十一年)		主産地
			数量	種類	
毛皮加工品	胴着、チョンキ	四八点	三三六.〇〇	御津郡一宮村	
	オーバー首巻、手袋、耳袋	二五〇	一〇六七.五〇	川上郡富家村	
	シヨール耳袋、上敷、座布圍	五九	三四一.五〇	御津郡一宮村	
計	座布圍、帽子		一九四.五〇		

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在	住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産團體 一宮村養兎組合	胴着、下着、チョンキ、オーバー、 肩掛、首巻、手袋、耳袋、座布圍、帽子等	御津郡一宮村		一七六.五五
富家村産業組合	上敷、座布圍、耳袋、シヨール	川上郡富家村		一七四五
				四五〇点
				二〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色
 昭和十年頃ヨリ加工講習會ヲ開キ製造ヲ開始ス、而シテ手縫ニシテ機械ニ压倒サレルコトナシ、家内工業トシテ有望ナリ。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 東京、大阪、神戸、中国、四國、九州ノ各都市ニ販賣シ将来益々需要増加ノ見込ナリ

三. 紬織

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和 年)		主産地
		数量	價額	
紬織生地及着尺		四、二六〇反	三〇、八四二円	岡山、倉敷、津山各市 赤磐、和氣、邑久、小田、後月、真庭、苫田等各郡

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体			
倉敷市養蚕業組合	生地及着尺	倉敷市	四〇〇反
津山市養蚕業組合		津山市	五〇〇
鳥取上村蚕繭加工組合		赤磐郡	一〇〇
高梁町蚕繭加工組合		上房郡	八〇〇
成羽町紬生産組合		川上郡	八〇〇
川東村蚕繭加工組合		真庭郡	五〇〇
香々美南村蚕繭加工組合		苫田郡	三〇〇
芳野村養蚕實行組合			四〇〇
高倉村蚕繭加工組合			三〇〇

高 取 村 農 會 会	勝田郡	四〇〇
湯 郡 村 蚕 繭 加 工 組 合 会	全	五〇〇
植 月 村 第 一 製 糸 販 賣 組 合 会	全	一〇〇
稲 渡 町 蚕 繭 整 理 加 工 組 合 会	久米郡	三〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

沿革詳カナラザルモ昭和六年縣ノ獎勵ニヨリ紬織ノ生産ハ漸次其ノ数ヲ増加シ製品ハ今尚改善ノ餘地多大ナルモアリ。其ノ質堅牢ナルヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

未ダ縣外ニ販賣スルニ至ラズ、岡山市ヲ販賣先トスル程度ニシテ今後品質改善、規格統一、製織技術ノ改善ヲ圖リ将来生産ノ増加販路擴張ニ努ムトス。

四、竹製玩具

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
竹製品	虚無僧、カブト、灯影侍人、塩刈、楊子立猫、才駒、藤娘、其他玩具	三三、三〇〇ヶ	一、〇〇〇円	赤磐郡鳥取上村、津山市

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
井上圭	井上圭	虚無僧、カブト	赤磐郡鳥取上村	三、三〇〇
須江新一	須江新一	灯影侍人、塩刈	津山市	一、〇〇〇円
磯田竹工所	磯田竹工所	楊子立猫、柱掛、才駒、藤娘等	全津山市	三〇、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

大正十五年頃ヨリ製造ヲ開始ス。雅趣ニ富ムヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

内地向ノモノハ六大都市ニ販賣サレツ、アルモ将来ノ見込不詳。輸出向ノモノハ佛英米等ニ販路ヲ有シ将来擴張ノ見込ナリ。

五、貝細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
貝細工	網入室具、網入笛、小鳥狸、ヤッコ、イカダ	三、〇〇〇ヶ	五〇〇円	邑久郡牛窓町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
牛窓貝細工生産組合	牛窓貝細工生産組合	網入室具、網入笛、小鳥狸、ヤッコ、イカダ	邑久郡牛窓町	三、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

昭和四年三月縣ノ奨励ニヨリ農漁家ノ副業トシテ開始ス。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

販路トシテハ産地ニ於ケル土産品、縣立商工奨励館ニテ土産品トシテ販賣ス。将来ハ阪神地方へ販路擴張ノ見込ナリ。

廣島縣

一、宮島細工

種類	品名・産額・主産地	産額		主産地
		数量	價額 (昭和十一年)	
挽物類	茶器、筆立、茶托	三三〇、〇〇〇	七五〇、〇〇〇	佐伯郡嚴島町、廿日市町、大野村
杓子及匙類	杓子	五五〇、〇〇〇	一〇七、〇〇〇	全
彫刻物類	盆、着箱、煙筆入	九七五、〇〇〇	四八、七五〇	全
彫刻物類	置物	三一七、〇〇〇	八五、七〇六	全
指物類	小箱類	一五〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	全及宮内村
玩具類	自動車、兒	六五、〇〇〇	一六、〇〇〇	全
陶器類	酒德利杯、花瓶、皿	五四〇、〇〇〇	五四、〇〇〇	全
計		二五〇、〇〇〇	一一二、七四五六	嚴島町、大野村

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者 宮郷忠兵衛	宮島細工一切	佐伯郡嚴島町	
川口伊兵衛	全		
松本守夫	全		
山本常太郎	全		
佐々木和三郎	全		
佐々木助三郎	全		
小西保次郎	全		
宮郷善次郎	全		
井上政一	全		
中凡甚一	全		
村上嘉助	全		
越智角一	陶器		
堀田真造	玩具類		
岡野省三	全	佐伯郡廿日市町	
淺先惣一	全		

渡田半助	玩具類	佐伯郡廿日市町
小倉早生	全	
平本録一	全	
小林留吉	全	
小林積吉	全	
高橋直一	佐伯郡大野村	
玉田謙一	全	
村瀬松太郎	全	
松岡真雄	全	
田丸真造	全	
川本京次郎	全	
田元信郎	佐伯郡宮内村	
河野清次	全	
笹野源一	全	
中田清太郎	全	
中田與一	全	
宮屋郷忠兵衛	佐伯郡嚴島町	
問	官島細工一切	

川口伊兵衛	全	
山本常太郎	全	
鷺川正平	全	佐伯郡手良村

(三) 生産ノ沿革及特色
 宮島ハ嚴島神社ヲ以テ名アリ為ニ参詣、遊覧ノ客多ク從テ是等観客ノ土産品トシテ斯業
 飛達セルモノ、如シ。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 主トシテ観覧客ノ土産品トシテ販賣サレツ、アリ。

二、其ノ他特産品

(一) 種類 品名 産類 主産地

種類	品名	産類	主産地
挽物類	金茶器、茶台、菓子器	主ナル品名	山縣郡戸内町、神石郡永渡村
指物類	タンス、書棚	数量	山縣郡戸内町
		額 (昭和十一年)	
		九、一〇〇円	
		一、九〇〇	

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
	杓	子玉杓子、飯杓子	山縣郡戸河内町	三〇八
	スキ	具スキ	山縣郡戸河内町	一五〇〇
	玩	具山段杖、人形	山縣郡戸河内町	一五〇〇
	彫	刻物、置物	山縣郡戸河内町	一五〇〇
	箱	類桐箱	山縣郡戸河内町	一五〇〇
	經	木經木真田	山縣郡戸河内町	一五〇〇
	全	經木帽子	山縣郡戸河内町	一五〇〇
	竹	細工籠、ザル	山縣郡戸河内町	一五〇〇
	蘭	細工	福山市野上町	一五〇〇
	毛	製品	安藝郡熊野町	一五〇〇
	糸	製品	安藝郡矢野町、賀茂郡川尻町	一五〇〇
		靴下	安藝郡江田島村	一五〇〇

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
佐々木権四郎	梶物類		山縣郡戸河内町	一、二〇〇円

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
丸山甚造	杓子		山縣郡戸河内町	二〇〇〇
村上治三郎	竹細工		山縣郡戸河内町	一五〇〇
樽本スキ			山縣郡戸河内町	一五〇〇
伊勢村紅余	ススキ、木彫茶盆、竹細工		山縣郡戸河内町	一五〇〇
佐藤節一郎	盆、木彫茶台		山縣郡戸河内町	一五〇〇
三原向陽	盆、ステッキ、其ノ他		山縣郡戸河内町	一五〇〇
池田正登	盆、木彫ステッキ		山縣郡戸河内町	一五〇〇
今田榮三	カモチ		安藝郡矢野町	一五〇〇
木村慶作			安藝郡矢野町	一五〇〇
島山節夫			安藝郡矢野町	一五〇〇
渡辺亀喜次			安藝郡矢野町	一五〇〇
世羅新次郎			安藝郡矢野町	一五〇〇
伊藤九三郎			安藝郡矢野町	一五〇〇
轟喜助			安藝郡矢野町	一五〇〇
宇都宮實雄			安藝郡矢野町	一五〇〇
武田信次郎			安藝郡矢野町	一五〇〇
新宅實五郎	靴下		安藝郡江田島村	一五〇〇

蒔谷三藏毛筆	賀茂郡川尻町	七〇〇〇	対
府中桐製箱同業組合桐箱	芦品郡府中町	一〇〇〇	箱
田丸善一 経木真田	全	一〇〇〇	反
柳父惣一 全	甲奴村字本郷	四〇〇	反
永江範一 全	全	四〇〇	反
田丸善一 経木帽子	全	八〇〇	打
問屋 藤仲盛太郎 金茶台木彫	山縣郡戸河内村	一〇〇	円
橋本理三カモ子	安藝郡矢野町	三〇〇	円

三一〇

(三) 生産ノ沿革及特色

山縣郡ニハ景勝ノ地三段峡アリ此ノ勝地探勝客ノ増加ニ刺戟セラレテ斯業ノ出現ヲ見タルモノニシテ戸河内町一帶ハ資源極メテ豊富ナリ。
 甲奴郡ニ於ケル経木真田ハ明治四十三年頃ヨリ始マリ之ヲ名古屋、神戸方面へ移出シツ、アリシガ大正五年頃ヨリ田丸善一ガ帽子ヲ作製シ主トシテ朝鮮へ移出シツ、アリ。
 (四) 主ナル販路及將來ノ見込
 山縣郡ノ木工藝品ノ販路ハ廣島市三段峡探勝客ノ土産品トシテ販賣サレツ、アリ。殊ニ

山口縣

一、船木櫛

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	主産地
装身具	木櫛	二、六〇〇	厚狭郡松木町
	竹櫛	三〇〇、〇〇〇	
計		三〇二、六〇〇	

スキーハ近時着シク普及シ其ノ製作ハ將來期待スベキモノアリト思惟ス。
 福山市ニ於ケル簡製品ハ現在大部分輸出セラレ、米國ニ五〇%、英國ニ二五%、内地ニ二五%ニシテ、將來ノ斯業ハ益々發展スルモノト思料セラル。
 甲奴郡ノ経木製品ノ主ナル販路ハ世羅郡甲山町、名古屋市、神戸市、朝鮮方面ニシテ將來モ需
 要増加ノ見込ナルモ原木ハ次第ニ減少シツ、アリ。

三一

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	今年生産額又ハ取扱高
生産者 松岡 龜男	木櫛、竹櫛	厚狹郡船木町	一、五〇〇円
荻野 利一	全	全	七五〇
江藤 武夫	全	全	六五〇
中村 恒一	全	全	四五〇
草野 喜介	全	全	四五〇
松岡 倉一	全	全	五〇〇
田中 一郎	全	全	五〇〇
問屋 合資會社船城屋	全	全	三二、二〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色
 創業詳カナラザルモ神功皇后三韓征伐ノ際里人三枚ノ櫛ヲ謹製シテ献上セシコトアリト傳ヘラレ、其ノ起源古クシテ漸次発達シ現在ハ本町ニ於ケル唯一ノ家内工業トナリ従業者七十六名ニ及ブ。

木櫛ハ黄楊材ヲ用ヒ齒ハ粗密各種アリテ解キ櫛ニ用ヒ、竹櫛ハ齒列密ニシテ梳キ櫛ニ用ヒラレ、何レモ彈力性アリテ永ク使用ニ耐エルヲ特徴トス。
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 販路ハ九州地方、京阪地方ヲ主トセルモ近時「セルロイド」製ノ増加並朝鮮産品ト競争ヲ生シ将来ノ見込有望ナラス。

二、赤間関硯

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額 (昭和十年)		主産地
			数量	價額	
石	細工硯	硯	六八、九八〇	四九、九七八	下関市、厚狹郡万倉村、厚狹町、船木町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	今年生産額又ハ取扱高
生産者 大森 久三	硯	下関市	三、六八九円
坪井 美和	全	厚狹郡厚狹町	一、二〇〇

須子	實硯	厚狹郡万倉村	二、〇〇〇
阿野	義雄	全	八、五〇〇
吉村	吉右工門	厚狹郡船木町	四、五〇〇
石川	敏夫	全	四、〇〇〇
石川	友治	全	四、〇〇〇
石川	利助	全	四、〇〇〇
日下	方郎	全	四、〇〇〇
伊藤	善右工門	全	三、五〇〇
石澤	他人	全	三、五〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色
 創業詳カナラザルモ徳永二年(約五百五十年前)頃ヨリ下関市及厚狹郡ノ一部地方ニ於テ創始シ、赤間硯トシテ名聲ヲ博シタリ。
 本硯ノ特徴トスル所ハ其ノ原石ニ紫金石、赤雲石、紫線石、紫眼石、紫斑石等アリテ、硯石ニ最モ適當ナル硬質優美ナル他ニ見ザル原石ヲ用フルニアリ。
 (四) 主ナル販路及將來ノ見込
 販路ハ東京、大阪方面ヲ主トセルモ近時「インク」等ノ使用ニ依リ、漸次需要ヲ減少スル傾向アリ。

三、大内人形

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	主産地
木工品	大内人形	三〇、〇〇〇	山口市、吉敷郡大内村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
中村	治人	人形	吉敷郡大内村	二、〇〇〇円
仲林	敏夫	全	山口市	一、五〇〇
角田	高輔	全	全	一、〇〇〇
田中	安政	全	全	一、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

起源詳カナラザルモ大内氏時代ニ創始セラレタルモノノ如ク其ノ後一時廢頓シタリシガ大正八年本縣工業試験場ノ設立セラル、ヤ再ビ之ガ創作ニ研究ヲ重ネ、大内時代ノ風俗ヲ模シタル人形ヲ考案シ現在ニ至レリ。

本人形ハ「ロクロ」細工ニシテ、円形ノ人形トシ古式ノ風俗ヲ表ハス色彩ノ人形タルヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

販路ハ縣内ヲ主トシ京阪京浜地方へ土産物トシテ販賣セラレツ、アルモ、近時類似品多キタメ将来有望ト認メラレズ

四・岩國竹細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
竹細工	花籠	五〇〇ケ	三、五〇〇円	玖珂郡岩國町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ケ年生産額又ハ取扱高
生産者 田中秋	花籠	玖珂郡岩國町	一、五〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

其ノ起源詳カナラザルモ當地方ハ優良竹材豊富ニシテ、各種竹細工業盛ニ興リ近時優美ナル色付花籠ヲ製作スルニ至レリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

販路ハ縣内及廣島地方ニシテ漸次販路擴大ノ傾向ニアリ。

五・萩細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
人形		二、五〇〇ケ	一、〇〇〇円	萩市

裁細工換栓	二、〇〇〇	三、〇〇〇	裁市	三、一八〇
計		一、三〇〇		

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 福島克己人形 田辺喜代士全 福島克己換栓		裁市 全 全	五〇〇円 四〇〇 三〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

数年前農民美術木彫品ノ製作ニ始リ人形ハ裁市出身ニテ維新ノ志士吉田松陰ノ像ヲ表シ換栓ハ小塚ニ使用スル「コルク」栓ノ上ニ各種動物ノ頭ヲ附シタルヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

人形類ハ裁市観光客ヲ主トシ換栓ハ東京、大阪地方ニ販賣シ将来擴張ノ見込ミアリ。

徳島縣

一、織物

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	額 (昭和十一年)		主産地
			数量	價額	
織物	阿波大島緋	二〇〇反	三、〇〇円		徳島市
計		三五〇	三、六七五		阿波郡久勝村
		五五〇	三、九七五		

(二) 主ナル生産者及生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 田中良平織織 織組 阿波大島緋		徳島市寺島町 阿波郡久勝村	三〇〇円 三、六七五

(三) 生産ノ沿革及特色

織織ハ明治初年市内福島町海部ハナ、阿部重兵衛両氏ノ創案ニ依リ、同品ガ夏季衣類トシテ歡迎サレシ當時ハ全國織物界幼稚ナリシタメ、一般ノ需要多ク、手織機ヲ以テ一ケ年百万反ノ生産ヲ見、尚供給不足ノ状態ナリシモ、大正初期ヨリノ機業界ノ発達ニ伴ヒ各種織物ノ出現ノ影響ヲ受ケ漸次需要ノ減退ヲ來シ現在デハ殆ド衰微ノ状況ニアリ、然ルニ本縣ノ機業界ガ今日ノ如ク隆昌ヲ見ルニ至リシハ、一ツニ織織創設ノ恩恵ニ外ナラズ。阿波大島新ハ昭和八年ヨリ經濟更生計再樹立ニヨリ農村ノ家内工業普及ノ目的ヲ以テ特ニ豊富ナル原料ヲ有スルニ依リ奨励スルニ至レリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

織織ハ現在ニ於テハ觀光客ノ土産品程度ナリ。阿波大島新ハ現今村内及隣村ニ販賣スルモ、將來都市ニモ販賣セムトシ有望ト認ム。

二、木工品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	種類(昭和十一年)		主産地
			数	量價	
水	柱掛	三〇〇〇			徳島市
工	天然杖	一〇〇〇			名西郡神領村
計		三六〇〇			

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ツ年生産額又ハ取扱高
山本弘一	柱掛		徳島市福島本町	六〇〇円
塩本源一	天然杖		名西郡神領村	
板東徳三郎				
吉岡仙市				
南本鉄三郎				
佐々木吾平				
永谷市太				
西久保義一				
				三〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

柱掛ハ昭和七年三月頃ヨリ指物類ノ成木ヲ利用シ郷土藝術ヲ表シタル土産品ヲ考案シ、製作シタルモノニシテ、特色トシテハ室内ノ裝飾ニ用ヒ、柱掛トシテ今日迄ノ平面的ノモノニ比シ半立体的ナル点ヲ愛翫サル。

天然杖ハ昭和九年頃ヨリ創始ス、特色トシテハ黄金色ノ光澤ヲ有シ稀少ナル天然貴重材ヲ用ヒ樹齡五十年以上ニ百年ニ及ベル老樹ヲ用ヒタル事ヲ以テス。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

柱掛ハ觀光客ノ土産品程度、天然杖モ亦縣内販賣ヲ主トセルモ、特産品トシテ全國ニ擴張スル見込ナリ。

三、唐木細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
			数量	金額	
唐木細工	硯箱、高樟、花臺			七八〇〇円	徳島市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 鳥居 藤吉 谷口 貞次 藤田 徳 小澤 充司	硯箱、高樟、花臺 次硯箱 煙草セツト 花臺	徳島市大工町 西新町 東富田 下助任町	一、二五〇円 八〇〇 二、五〇〇 三、二七〇

(三) 生産ノ沿革及特色

大正八年頃ヨリ製造ヲ始メタルモノニシテ其ノ頃ハ鳥居氏一人ノ製作者タリシモ、漸ク一般ノ認識高マリ、二三年前ヨリ製作者モ増加シ需要ニ於テモ増シツ、アリ。特色トシテハ堅固ニシテ優美ナルニアリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

販路ハ阪神地方ニシテ將來モ有望ナル見込

四、鏡台

(一) 種類、品名、産額、主産地

種 類	主ナル品名	産 額 (昭和十一年)		主 産 地
		数	量 價 額	
水 工 品 鏡 台			九〇〇、〇〇〇円	徳島市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所 在 又 ハ 住 所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者兼問屋 徳島鑛針箱卸商業組合	鏡 台	徳島市通町	六七五、四〇〇円
郡 武 藏 全		大工島町	一、二〇〇
藤川 宇太郎 全			一、一〇〇
竹 田 為 一 全			一、八〇〇
池 田 村 吉 全			一、六〇〇
郡 安太郎 全			一、四〇〇
森 川 士 郎 全			二、〇〇〇
中 川 鶴 藏 全			八、二〇〇
上 田 類 藏 全			一、五〇〇
大 川 勇 次 全		徳島市福島本町	一、二〇〇

野村市三郎 全		全	一七、〇〇〇
松田三次 全		全	八、〇〇〇
戸川次平 全		全	七、八〇〇
三保兵五郎 全		全	四、一〇〇
高田政二郎 全		全	一三、一〇〇
岡島守明 全		徳島市福島郷町	八、一〇〇
濱尾武全 全		木廣町	一五、一〇〇
郡 忠次 全		安宅町	二五、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

創始期不明ナルモ明治初年頃福島安宅町大工島町ニ指物大工業ヲ代々營ム者多カリシガ阪神地方ノ商人來リ種々型ノ変リタル註文アリ、夫ヨリ素地ノ儘大阪ノ問屋へ移出スルニ至リシモ時代ノ趨勢ニ依リ大正元年頃初メテ加工シ鏡台トシテノ完成品ノ製作ヲ創メ、其ノ後種々ノ意匠圖案ヲ考究シ、販路ノ開拓ニ努メタル結果、昭和ニ入りテ一大躍進シ、型、塗装ニ於テモ他ノ追従ヲ許サズ、現在ニ於テハ阿波鏡台トシテ西日本ハ勿論滿韓及國際市場ニ進出シツ、アリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

西日本、滿洲、朝鮮、台灣等ニシテ將來益、有望ナリ。

五、小砂瓶

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
鉄工品	小砂瓶	三〇〇ヶ	一、三〇〇円	板野郡撫養町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
板東政太郎	小砂瓶	板野郡撫養町	一、三〇〇円	

(三) 生産ノ沿革及特色

安永ノ昔阿波藩深田軍器方ヨリ通稱嘉左工門鑄工師へ軍器ノ鑄造方ヲ命セラレ大筒、小筒ノ鑄造ヲ為シ居リシガ不圖其ノ殘鑄ヲ以テ鉄瓶ヲ鑄造シ君公へ献納セシニ殊ノ外御満悦其ノ功ニ依リ「高瀬良金」ト改名ヲ仰付ケラレ、鉄瓶ノ名稱ヲ「シヨウシヤ」ト命名セラ

レ代々之ヲ鑄造シ來リシニ、其ノ子孫阿波撫養方田ノ里ニ工場ヲ建ツルニ當リ「火ノ用心萬端以上想掛クベキモノナリ」云々ト墨付給ハル。而シテ之ガ鑄造ハ現ニ五代ニ及ブ。本瓶ハ蜂公參勤交代ノ砌り土産品トシテ將軍家へ献上セラレタルニ將軍家ヨリ賞揚セラレタリト。本瓶ハ二三度ノ消滅ニテ直ニ湯ヲ沸スモ鑄氣臭氣ナク、沸騰速ク、湯ノ味モ甘クシテ直ニ飲用シ得ルヲ特徴トシ、周井ノ卍模様ハ蜂公御免許ノ御紋章ヲ表シタルモノナリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
小砂瓶ハ現在主ニ縣下及香川縣ニ移出サレ其ノ實用價值及土産品トシテ將來有望ナリ。

六、凧

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
紙製品	凧	八〇、〇〇〇枚	二、二〇〇円	板野郡撫養町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 長尾義男	円瓶 奴瓶	板野郡撫養町	二、二〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

二百五十年ノ傳統ヲ持ツ撫養地方一円ノ大瓶場ニ飛揚スル大瓶ノ圖柄ヲ取ツテ圓瓶トナシタルモノニシテ、古クヨリ販賣セラル。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

円瓶ハ一昨々年ヨリ大瓶場ガ郷土藝術トシテ復興シ一躍觀光阿波ノ名物トシテ若臨スルニ至リタルニ依リ円瓶モ亦土産品トシテ將來多量ニ販賣セラル、見込ナリ。
奴瓶ハ撫養奴瓶ノ名称ヲ以テ古クヨリソノ名ヲ知ラレ、円瓶ト共ニ各地ニ販賣サル。

七、人形

(一) 種類、品名、産地、主産地

種類	主ナル品名	産		主産地
		種	類	

土製品	淨瑠璃人形	八〇	一六〇円	板野郡大津村
計	土人形	一〇、八〇〇	一、〇八〇	板野郡撫養町
			一、二四〇	

(二) 主ナル生産者又生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額及取扱高
生産者 大江武夫	淨瑠璃人形	板野郡大津村	一六〇円
脇坂房太郎	土人形	撫養町三岩	七二〇
段正剛	全	全	三六〇

(三) 生産ノ沿革及特色

淨瑠璃人形ハ土産品トシテ特色アリ。土人形ハ現製作者段正剛ノ祖父ニ當ル人が創メテ製作ヲ行ヘリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

淨瑠璃人形ハ徳島市方面ニ販賣シ將來モ大ナル移動ナキ見込ナリ。土人形ハ土産品トシテ販賣サル。

八、團扇

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
			数量	金額	
竹製品	團扇	團扇	400,000本	6,000円	美馬郡穴吹町
		團扇骨	500,000	2,500	
計				8,500	三好郡辻町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 林信團扇部 吉田秀一團扇骨 問屋 吉田大助全	團扇 團扇骨	美馬郡穴吹町 三好郡辻町 香川縣丸龜市	6,000円 2,500

(三) 生産ノ沿革及特色

従来扇子製造ナリシモ扇子ヨリ團扇ノ需要販路多キヲ見テ昭和五年一月ヨリ團扇製造ヲ始メ漸次発展シツ、アリ、當地ハ團扇ノ骨タル竹ノ生産地ニシテ原料豊富ナルト農家子女ニ至ル迄ノ副業タリ得ル為最適ノ副業トシテ有望ナリ、團扇骨トシテ販出スルモノハ昭和十年頃ヨリ開始シ普通品ノ生産デアル、

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

團扇ハ現今迄ハ生産僅少ナル故主ニ内地向ニシテ阪神地方が販路ノ主ナルモノナリ、將來奨励シテ生産ヲ増加スルトキハ、海外ニ輸出シ大イニ販路ヲ廣メル計畫ナリ、生産モ近ク百万本ニ達スル見込ナリ、團扇骨ハ阪神方面が主ナル販路ニシテ將來相當増産ノ見込ナリ、

九、竹製玩具

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
			数量	金額	
竹細工	玩具	玩具	50,000	400円	三好郡辻町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 岸上為一	竹玩具	三好郡辻町	四〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色
 昭和四年ヨリ始メ阿波郷土物産トシテ進出ス
 (四) 主ナル販路及将来ノ見込
 東京、阪神方面其ノ他遊覧地土産品トシテ目下研究中ナリ

香川縣

一、高松土産

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)	主産地
彫抜塗器	盆、卓子、硯箱、煙草入、家内装飾品	八〇四〇〇円	高松市、丸亀市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 文新堂彫抜漆器		高松市田町	一九三〇〇円
久本清太郎全		福田町	一八九〇〇円
一和堂全		内町	一七七〇〇円
讚岐工藝社全		五番町	一七〇〇〇円
問屋 文新堂全		田町	
久本清太郎全		福田町	
一和堂全		内町	
讚岐工藝社全		五番町	

- (三) 生産ノ沿革及特色
明治初年ニ製作今日ニ至ル、堅牢安價ニシテ實用的ナルヲ特色トス
- (四) 主ナル販路及將來ノ見込
内地ノ各地方ノミナラス滿洲、朝鮮ニモ輸移出シ將來益、有望ナリ。

二、竹製品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	額 (昭和十一年)		主産地
			量	價	
竹製品	日傘	四、六〇〇、〇〇〇本	四七二、〇〇〇	〇	高松市
	團扇		四〇〇、〇〇〇	〇	丸龜市
計	箆類		七二、〇〇〇	〇	高松市、丸龜市

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
上 春次郎 日傘	日傘	高松市宮脇町	一五〇、〇〇〇円
川島町日傘組合 全	日傘	高松市宮脇町	一五〇、〇〇〇
大久保 憲一 團扇	團扇	丸龜市塩屋	三〇〇、〇〇〇
天野 淺太郎 全	團扇	丸龜市塩屋	五〇、〇〇〇
蓮井 霜一 箆類	箆類	高松市宮脇町	一三、〇〇〇
林 大吉 全	日傘	丸龜市上屋	三、〇〇〇
大川 義三郎 全	日傘	今津	二五、〇〇〇
林 徳太郎 全	日傘	北平山町	六、〇〇〇
問屋			
上 春次郎 日傘	日傘	高松市宮脇町	六、〇〇〇
大久保 憲一 團扇	團扇	丸龜市塩屋	六、〇〇〇
天野 淺太郎 全	團扇	丸龜市塩屋	六、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色
日傘ハ天正ノ頃ヨリ内地用トシテ製作シタルモ、明治三十年頃ヨリ漸次輸出用ニ供セラ
ル、安價優美艷麗ナルヲ特色トス。

團扇ハ明治二十年頃ヨリ製作ヲ始メ漸次進展シ今日ニ至ル。其ノ特色日傘ニ類シテ安價優美ナリ。

篋類ハ明治初年ヨリ製作シ始メ、大正年間ニ至リ高級品ヲ製作シ始メタリ。安價優美ナル上ニ實用的ナルヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

日傘ハ米國、南洋ヲ主ナル販路トシ、ソノ他ハ京阪神地方ヲ主トス。

日傘ハ意匠ヲ研究シ世ノ嗜好ニ應ズルニ於テハ有望ナリ。其ノ他ノ竹製品ニ於テモ相當將來性アルモノト認メラル。

三、玩具類

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	主産地	
			数量	價額
玩具類	人形、松皮細工、柱掛、松傘細工	七二五、〇〇〇円	一四五、〇〇〇円	白鳥本町、屋島町、琴平町、善通寺町、観音寺町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
林	徳太郎	柱掛	丸亀市北平山町	六〇〇〇円
金谷	建次郎	人形	大川郡白鳥本町	二〇〇〇〇
矢野	房吉		三豊郡観音寺町	一五〇〇〇
山中	象堂		仲多度郡琴平町	一七〇〇〇
廣瀬	孟明	松傘及松皮細工	木田郡屋島町	八五〇〇
竹林	喜晴		仲多度郡善通寺町	六五〇〇

(三) 主ナル販路及將來ノ見込
 縣内及阪神並ニ朝鮮ニ迄販出シ相當將來性アルモノト認メラル。

愛媛縣

一、面河細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
木工品	盆	500	750円	上浮穴郡面河村
	兼子器	1000	1000	
計	木皿	1000	3350	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 面河木地製造組合	盆、兼子器、木皿	上浮穴郡面河村	三、三五〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

當地方ニ於ケル木地製造ハ慶應年間ヨリ行ハレタルモ、現在ノ木地製造組合ハ昭和十一年四月ノ設立ニシテ木地材料ハ營林署ヨリ國有林ノ豊富ナル良材ノ拂下ヲ受クルモノナリ。
 (四) 主ナル販路及將來ノ見込
 主ナル販路ハ廣島縣嚴島、本縣越智郡櫻井町ニシテ將來モ相當ニ發展性ヲ有スルモノナリ。

二、宇和島人形

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
人形	着付人形	7000	16000円	宇和島市
	裸入形	28000	24000	
計			40000	全

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名 生産団体 宇和島市民共済會	主ナル品名 宇和島人形	所在又ハ住所 宇和島市妙典寺町	一ヶ年生産額又ハ取扱高 四〇,〇〇〇円
----------------------------	----------------	--------------------	------------------------

(三) 生産ノ沿革及特色

宇和島市民共済會ノ授産事業トシテ行ハレ居ルモノニシテ昭和三年公會理事ガ高知市ニ於ケル副業共進會ヲ視察シ高知人形ヲ購入歸宇後之ヲ模範トシ試作研究ノ結果新味アル人形ヲ製作スルニ至リ之ヲ宇和島人形(又ハおもひで人形)ト命名販賣スルニ至レルモノナリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

現在販路ハ東京、大阪、九州各地ニシテ、近來ハ台湾方面ヘモ取引サレントシツ、アリ。体裁極メテ優美ナルヲ以テ好評ヲ博シ將來一層販路擴張スルナラン。

三、小富士人形、愛媛人形

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額		主産地
			数量	金額(昭和元年)	
人形	小富士人形	小富士人形	一〇,〇〇〇ヶ	五,〇〇〇円	温泉郡三津濱町
計	愛媛人形	愛媛人形	四,〇〇〇	二,八〇〇	温泉郡道後湯之町
				七,八〇〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 家安シゲル 赤松宇太郎	愛媛人形 小富士人形	温泉郡道後湯之町 三津濱町	二,八〇〇円 五,〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

愛媛人形ハ家安氏ノ先代ノ考案ニシテ其ノ特色ハ製作比較的簡易ニシテ而モ外觀優美ナリ。小富士人形ハ赤松宇太郎氏ノ考案ニナルモノニシテ兩者共松山地方土産品トシテ相當販賣セラレツ、アリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

現在ハ松山地方觀光者ノ御土産品トシテ販賣サル、程度ナルモ、將來技術ノ進歩ト増産ニ依リ縣外出荷ノ見込ナリ。

四、竹細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	主産地
竹細工	生花籠	一五六、〇〇〇	松山市、温泉郡道後湯之町
	魚釣籠	四、八〇〇	越智郡宮浦村
	人形籠	一、二〇〇	全
計		六一〇、〇〇〇	

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
	未谷 頼一	生花籠	温泉郡道後湯之町	六〇〇〇円
	和田 兼四郎	全	松山市	四〇〇〇
	白石 兵吉	全	全	不明
	藤澤 志通	全	全	全
	濱田 林松	全	全	全
	潮崎 駒太郎	全	全	全
	佐伯 保	全	全	全
	山田 祐啓	全	全	全
	菅 義壽	人形籠、魚釣籠	越知郡宮浦村	九九〇〇

(三)生産ノ沿革及特色

美術生花籠ハ古キ歴史ヲ有シ其ノ年代不詳ナレドモ舊藩時代現在ノ温泉郡三津浜港へ松山藩士ノ内御舟手組トシテ駐在セシ者ノ副業トシテ起リ、其ノ後日清戦役後貿易品トシテ俄カニ突達シ現在三津濱、松山、道後方面ニ盛ニ生産サレツ、アリ其ノ製品ハ体裁極メテ優美而モ安價ナリ。

人形籠等ノ製作ハ昭和六年頃ヨリ始マリ製品ハ優美ニシテ破損シ難ク價格モ至極低廉ナリ、魚釣籠ハ昭和八年頃ヨリ始メタルモノニシテ製品ハ堅牢安價ナリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
 美術生花籠ハ英・米・濠洲方面へ輸出サル、ノミナラス、内地各都市へ販路ヲ有シ技術ノ進歩ト共ニ将来益々有望ナリ。魚釣籠ハ阪神方面へ販路ヲ有シ、其ノ成績良好ナルヲ以テ将来相需需要増加ノ見込ナリ。人形籠等ハ現在同村鎮座國幣大社大山積神社参拜者カ土産品トシテ持テ帰ル程度ナルモ将来生産増加ノ見込ナリ。

高知縣

一 土俗玩具

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	金額	
玩具	着換人形、土佐女達摩、相合傘、天狗面、鯨舟、鯨車、寶舟		五五、〇〇〇円	高知市、長岡郡大篠村、安藝郡室戸町

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額及取扱高
生産者 山本博章	着換人形	高知市潮江	二五、〇〇〇円
國吉商店	土佐女達摩、相合傘、天狗面、鯨舟、鯨車	高知市播磨屋町	二七、〇〇〇
後藤もと宝舟		高知市帯屋町	一、五〇〇
南商店		安藝郡室戸町	一、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色
不詳

(四) 主ナル販路及将来
阪神地方及縣内ヲ主ナル販路トシ相當将来性アリ。

二 古代漆器

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
漆物	金、煙草セット、菓子器、兼書入、硯箱、重箱		四五、〇〇〇円	高知市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 高知漆器會社 井上漆器店	盆、杙、煙草セット 菓子器、重箱	高知市京町 高知市東種崎町	二〇、〇〇〇円 二〇、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色
不詳

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
阪神地方及縣内ヲ主ナル販路トシ相當将来性アリ。

三、木製品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
木製品	盆、木皿、菓子器、兼書入、文庫		二四、〇〇〇円	高知市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 木工青年學校	盆、木皿、菓子器、兼書入、文庫	高知市湖江	二一、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色
不詳

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
阪神地方及縣内ヲ主ナル販路トシ相當将来性アリ。

四、團扇

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
竹工品	京丸、玉子、其ノ他團扇		七〇、〇〇〇円	高知市

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	今年生産額又ハ取扱高
生産者 高知市職業紹介所團扇	扇	高知市本町	七〇、〇〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色

不詳

(四)主ナル販路及将来ノ見込

縣内及阪神地方ヲ主ナル販路トシ相當将来性アリ。

福岡縣

一 海苔竹細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年度下半期)		主産地
		数量	金額	
竹細工	鳥追、潮干狩、子守、ニ宮金次郎、内裏雅、大蛇、大年田見物	四五九五点	六八四・五四円	大年田市

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	今年生産額
生産者 大年田海苔組合副業部	鳥追、潮干狩、子守、ニ宮金次郎、内裏雅、大蛇、大年田見物	大年田市大正町四丁目	六八四・五四円

(三)生産ノ沿革及特色

大年田市ニ於ケル海苔組合員ノ一ケ年間ニ使用スル海苔竹ハ約百萬本其ノ價額一万円餘ニ達シ十月初旬立テ込ミ四月下旬ニ之ヲ抜き取ルモノニシテ取扱後ハ之ヲ苅子「トマト」

等ノ支柱、棚竹等ニ使用スルノ外何等之ガ使用ノ途ナキモノトシテ顧ミラレザルノ状態ナリキ。從テ海苔業者ハ海苔竹ノ買入費トシテ一時ニ一人當リ百五十圓乃至二百圓ノ金額ヲ支出スルモ之ガ處分ニ當リテハ賣却代金トシテ殆ド原價ノ五分ニモ達セザルノ状態ニアリ。之ヲ遺憾トシ種々考究ノ結果大牟田市ニ於テハ縣立福島工業試験場内副業工藝講習所ニ委嘱製作セシメ海苔竹人形ヲ試賣シタルトコト好人氣ヲ博シタルヲ以テ昭和十一年六月同所ヨリ講師ヲ招聘シ講習會ヲ開催シ爾來大牟田市ノ特産品トシテ今日ニ至レリ。

之ガ特色ハ次ノ点ニアリ。

1. 人形ニ使用セル竹材ハ一ヶ年間海水ニ浸リタル為害虫ニ侵蝕セラレザル点
2. 製作構成ニ殆ド丸竹ヲ利用シ得ル点
3. 技巧ヲ以テ着色シタルモノト同一色ヲ自然ニ着色サレ居ル点

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
縣内熊本、大坂、東京ノ各都市ヲ主ナル販路トス。

今後海苔竹人形ハ全面的ニ其ノ研究向上ヲ圖ルヲ以テ將來相當ノ見込アリ。尚海苔竹ヲ以テ家庭實用品タル活花用具沖風簾、タオル掛、ステッキ等常ニ一般嗜好ノ赴ク處ニ注意シテ意匠考案ヲ施ストキハ利用的價値大ナルモノト思料ス。

二、竹製玩具

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	昭和十一年		主産地
			数量	價額	
竹製品	船人物	五、六〇〇 六、九〇〇	五〇四 六二一	一、一二五	築上郡友枝村
計					

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
友枝村竹材組合	船、人物		築上郡友枝村下田井	一、一二五

(三) 生産ノ沿革及特色

竹材豊富ナルヲ以テ之ヲ利用ノ目的ヲ以テ昭和十年頃ヨリ製作ニ着手シ現今ニ至ル。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

主ナル販路ハ縣内、朝鮮ニシテ將來有望ナリ。

三、福島提灯

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
竹製 品	福島提灯	二、五〇〇、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇円	八女郡福島町

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
丸林 徳次	福島提灯		八女郡福島町	一五、〇〇〇円
伊藤 助全				

(三)生産ノ沿革及特色

福島提灯ハ今日ヨリ約百年前即チ文化年間同町荒巻文右工門ナルモノ一種ノ揚提灯ト称シテ單純ナル山茶花ヲ描キタル粗造品ヲ發賣セシヲ以テ嚆矢トス。其ノ後西南戦争ノ需要ニ遇ヒ着シク發達スルニ從ヒ、生産高モ年ト共ニ増加シ遂ニ地方

特産物ノ一トシテ認メラル、ニ至リ、現在家庭ノ副業トシテ多大ノ生産ヲ見ルニ至レリ。

(四)主ナル販路及将来ノ見込

主ナル販路ハ九州各縣及内地朝鮮トス。近時ニ於テハ提灯ハ一ツノ裝飾用トシテ使用スルニ至リシヲ以テ将来有望ナラン。

四、博多人形

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
粘土細工	博多人形	一、〇〇五、〇〇〇	五〇二、五〇〇円	福岡市

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
博多人形組合	博多人形		福岡市中ノ島	五〇二、五〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色

博多人形ハ旧藩時代ニ於テハ主トシテ兒童ノ愛玩具タリシガ、明治中期以來年々異状ノ
 進歩ヲ示シ、名聲高ク郷土藝術ノ誇トシテ全國各地及海外ニ移輸出セラル、ニ至リ、今ヤ
 其ノ産額ハ年間五十万圓餘ニ達シ、従業員六百有餘福岡市産業中重要ナル地位ヲ占ム。博
 多人形ハ素質脆ク且彩色褪色シ易キ嫌アリ。

(四)主ナル販路及將來ノ見込
 縣下各地ヲ初メ京阪神、東京、横濱、名古屋地方及滿鮮方面へ販路ヲ有シ尙米國、歐洲
 方面へモ僅カニ輸出シツ、アリ。

將來海外輸出ニ向ツテ一層ノ努カラ拂フ時ハ一層ノ發展性アルモノト認メラル。

五 木工玩具

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	價額 (昭和十一年)	
木工品	木馬 押車	四二〇〇	四一二〇円	福岡市

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
中島	弥助	木馬、押車	福岡市上辻堂町	四一二〇円

(三)生産ノ沿革及特色

大正十五年五月家庭工業トシテ創業爾來品質ノ改善ニ努メ今日ニ至リ、品質堅牢ナル優
 秀品タリ。

(四)主ナル販路及將來ノ見込
 九州一円ヲ販路トシ將來益々有望ナリ。

六 京花紙

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	價額 (昭和十一年)	
和紙	京花紙	三八五、六〇束	三〇八、四八〇円	八女郡

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産団体 筑後手漉京花紙製造組合	名称又ハ氏名 京花紙	主ナル品名	所在又ハ住所 八女郡福島町	一ヶ年生産額又ハ取扱高 三〇八、四八〇円
---------------------	---------------	-------	------------------	-------------------------

(三) 生産ノ沿革及特色

文祿四年高僧日源上人下妻郡溝口村(八女郡古川村)ニ来リ矢部川ノ水質製紙ニ適スルヲ認メ此ノ地ニ製紙業ヲ起サントシテ越前ニ帰リ其ノ他ノ製紙業者ヲ伴ヒ来リテ小規模ノ製紙場ヲ設立シ同時ニ近在ノ村人ニ奨メテ其ノ術ヲ傳授シタルニ始マル其ノ後漸次隆盛ニ赴キ明治十八年同業組合ヲ設ケ更ニ其ノ後製紙研究所ヲ設ケ巡回教師ヲ置キ斯業ノ改良ニ努メ現今ニ至ル

特色トシテハ吸水力強ク紙音無ク肌膚觸リ良好且強韌ナリ

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

主ナル販路ハ内地ハ勿論、満鮮、支那、南洋等ニ輸出セラレ頗ル好評アリ。将来モ有望ナリ。

七、八媛人形

(一) 種類 品名 産額 主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
玩具	八媛人形	一、五〇〇ヶ	一、〇〇〇円	八女郡

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者 縣立福島工業試験場	名称又ハ氏名 八媛人形	主ナル品名	所在又ハ住所 八女郡福島町	一ヶ年生産額又ハ取扱高 一、〇〇〇円
------------------	----------------	-------	------------------	-----------------------

(三) 生産ノ沿革及特色

八媛人形ハ昭和七年頃ヨリ八女郡ノ八女ニ因ミ八媛人形トシテ製作ヲ始メ、ソノ特色ハイ、落シテモ運搬シテモ破損セヌコト
 ロ、水又ハ湯ノ中ニ入レテモ彩色ノ剝グル虞ナキコト
 ハ、色相ハ日ニモ熱ニモ強ク良ク保存シ得ラルコト
 ニ、子供ノ玩具用トシテモ絶對ニ危険ノ虞ナキコト

ホ、手ニテ粗色セル人形故印刷其ノ他ノ方法ニテ作リシモノトハ全ク変ツタ工藝的品位アル製品ナルコト

- (四) 主ナル販路及將來ノ見込
主ナル販路ハ内地一般トス將來性アリ

八、茶實人形

- (一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
玩	貝茶實人形	九、〇〇〇ヶ	四、〇〇〇円	八女郡福島町

- (二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
縣副業工藝傳習所	茶實人形		八女郡福島町	四、〇〇〇円

- (三) 生産ノ沿革及特色

茶實人形ハ昭和十年頃ヨリ始マリハ女郡ハ有名ナル製茶ノ本場ナルニ因リ茶實ノ利用更生ヲ研究セシニ野趣味ナルヲ以テ茶實人形ト称シ、郷土ノ土産品トナリ現今ニ至ル。之カ特色ハ左ノ点ニアル。

- イ、茶實ノ質ヲ損セズ形態ヲ適宜ニ利用シ生地ヲ生カシタルコト
- ロ、色相光澤等永ク保存ニ耐ヘ得ルコト
- ハ、滋味ト他ノ色相トノ調和ニ獨特ノ高尚味ヲ與ヘタルコト
- ニ、室内其ノ他家庭ニ於ケル娯楽觀賞用トシテ最モ適當ナルコト
- (四) 主ナル販路及將來ノ見込
主ナル販路ハ内地一般トス將來性アリ。

佐賀縣

一、弓野人形

- (一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数	額	
永置人物、鳥獸、其ノ他		一、三〇〇	三九〇円	杵島郡西川登村弓野
節句人形全		二〇〇	四〇〇	
貯金人形全		二〇〇	三三〇	
額面全		五〇〇	三〇〇	
子供人形全		五〇〇	一五〇	
其他全		一〇〇	五〇〇	
計		三〇、六三〇	一、三四〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産団体	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ツ年生産額又ハ取扱高
弓野人形組合	一頂ニ同ジ		杵島郡西川登村小田志	一三、〇〇〇—一五、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

明治十五年博多ノ人龜次郎ナル者、當村弓野ニ來リ與川權左工門ノ後援ニ依リ試製シタルヲ以テ滋觴トナス。今人ハ博多ノ有名ナル人形師藤村清右ニ幼時ヨリ師事シテ技術極メ

テ巧妙ニシテ漸次製品ノ好評ヲ博スルニ到リ、同部落古瀬與三郎モ亦本業ヲ開始スルニ至レリ。斯クシテ數年後龜次郎ハ當地江口家ニ養子トナリテ子弟ヲ養成シ、製造家及取扱問屋モ増加スルニ從ヒ、製造高モ累年増加シ、佐世保、長崎方面及鹿兒島方面へノ進出着シク、明治三十五年頃ニ至リテ貯金人形ヲ創始シ、次テ鹿兒島地方ノ節句用人形ノ注文殺到スルニ及ビ、愈々事業ノ發展ヲ見ルニ至レルモノナリ。

昭和六年準則組合ヲ設立シ、更生用人形ノ製造ヲ開始シ、全國ニ其ノ販路ヲ擴張シ貯金人形ノ如キモ、東京、大阪方面ニ多量ノ進出ヲナシツ、アリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

(1) 販路 佐世保、長崎、五島、平戸方面ハ固ヨリ同縣下一円ニ亘リ福岡、九州各縣、中國、山陽、近畿、東京等ヲ主要販路トス。尚朝鮮京城、平壤及滿洲奉天、新京、大連等ニ及ビ更ニ南洋、支那ノ一部ニモ及ブ。

(2) 將來ノ見込

節句人形ハ鹿兒島方面ヲ主要仕向地トス。一時漸減ノ傾向アリテ憂慮セラレツ、アリシモ、近年製品ノ改良ニ努メ價格亦低廉トナリタルタメ再ビ増加ノ傾向ニアリテ將來一

層改良ノ余地アリト雖モ悲觀スルノ要ナシト認メラル。
 野金人形ハ價格低廉ナルト郷土色豊カナル其ノ特色ニ依リテ近年頃ニ増加シ、從來ノ
 地方向商品ヨリ近年ハ漸ク都人士ニ愛玩セラレ、東京、大阪方面へノ出荷多ク将来益々
 有望視セラル。

子供人形、床置等ハ一部好事家ノ間ニ種拙ト郷土色豊ナル点ヲ好愛セラレツ、アルモ、
 一般向商品トシテハ他ノ「セルロイド」「ゴム」等ノ新製品ニ压倒セラレ、産額減少シ、
 将来ハ多少ノ増加アラムモ多量ノ生産ハ販賣ニ難事ト思惟セラル。

額面即チエビス、大黒等ノ額面ヲ紙又ハ木製ノ扁額ニ掲ゲテ全國的ニ進出スル感況ナ
 リ、數年前ヨリ技術進歩シツ、アリテ将来益々有望ナリ、現在ハ殆ト木製品ニ主力ヲ注
 ギツ、アリ。

尚將來ハ技術ヲ改良ト販賣宣傳ニ努メ且ツ資金ノ潤澤ナル活用ヲナストキハ大イニ發
 展ノ見込アルモノト認メラル。

長崎縣

一、木工品

(一)種類 品名、産額、主産地

種類	品名	産額	主産地		
				種	類
木工品	青貝漆器	7000ヶ	5000円	長崎市	
	獨樂	13000ヶ	5250円		
	單艦商船模型	4000ヶ	4000円		
	唐船模型	4800ヶ	4400円		
計		22500ヶ	13925円		

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
二枝貞治郎	青貝漆器	長崎市東浜町三五	5,000円	
茂獨樂	獨樂	長崎市東浜町二六八	5,250円	

酒井昌一軍艦商船模型	長崎市岩瀬道町三六	四〇〇〇
柿本藤太郎唐船模型	全 平戸町五五	四〇〇〇
釜崎千代太全	全 西坂町八〇	四四〇〇

二六四

(三) 生産ノ沿革及特色

(1) 青貝漆器 往時來泊ノ支那人ニ其ノ製法ノ傳授ヲ受ケ幕府時代ニハ長崎ノ特産品トシテ其ノ名ヲ知ラレ、大量ニ輸出セラレシモ明治中期頃ヨリ次第ニ衰微ヲ來シ、今日ノ産額ハ至ツテ少額ナリ。

(2) 獨樂 古クヨリ正月ノ玩具トシテ男児ノ快用スルモノナリ。

(3) 軍艦模型 港長崎ノ土産品トシテ長崎市ニ於テ指導奨励ヲナシ商工省工藝展覽會ニモ數回入選其ノ技術ヲ認メラレ東京、大阪、吳、佐世保及上海等ヨリ注文ニ接シツ、アリ。

(4) 唐船模型、往時長崎港ノ貿易船ナリシ「オランダ」船、唐船、御朱印船等ハ長崎土産品トシテ喜バレ商工省工藝展覽會ニモ數回入選シ觀光客ノ土産品トシテ歡迎サル。

(5) 主ナル販路及將來ノ見込 青貝漆器、獨樂ハ其ノ販路ハ主トシテ長崎市内軍艦模型、唐船模型ハ近來相當京浜阪神地方ニモ販賣サレ觀光客ノ増加ト共ニ將來需要モ亦増大スルモノト認メラル。

二、竹細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
			数量	金額	
竹	細工	生花器	二、〇〇〇	一、〇〇〇円	長崎市
		簞類、生花用具	一、四〇〇	二、四〇〇	
計			三、四〇〇	二、四〇〇	東彼杵郡大村町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 農民工芸研究會 貞松 覺	竹製花器 市生花用具簞類	長崎市片洲町三一七一 東彼杵郡大村町長店	一、〇〇〇円 一、四〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

竹根花生ハ竹林ノ邪魔物ヲ善用シタルモノニシテ農家ノ副業トシテ生産サル。

三六五

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
竹製花器ハ長崎市内ヲ主トシ、生花用具ハ大村町ヲ主ナル販路トシ将来ハ長崎、佐世保方面へ進出セムトス。

三、愛宕焼

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
陶器	茶器、花器	二、〇〇〇ヶ	一、〇〇〇〇円	長崎市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 中原 仁市	花器、茶器	長崎市愛宕町一〇六	一、〇〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

茶器花器等ヲ主トシタル陶器ニシテ土産品トシテ古クヨリ賣売ナル。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
長崎市内ヲ主ナル販路トス。

四、古賀人形

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
土産品	馬、象、猫、猿、人物	二、四二三	一、三八八円	北高来郡古賀村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 小川 小太郎	古賀人形	北高来郡古賀村	一、三八八円

(三) 生産ノ沿革及特色

古賀人形ハ文禄年間小川家ノ祖先農業ノ傍土産ト共ニ人形ヲ製造セシニ始マリ爾來数代ノ間土産ノ製造ヲ主トシ來リ中興ノ祖小川喜三左衛門ノ代ニ至リ(天和年間)肥後ノ國主

ヨリ儀式用土器製造師範ノ囑託ヲ受ケ暫ク彼地ニ出張中同地人形製造ノ實況ヲ視察シ帰郷後人形製造ヲナスニ至レリト口碑ニ遺セリ。幸ニシテ小川家ハ數十代存続シテ代々農業ノ傍ラ人形及土器ノ製造ヲナシ來レリ。創業ノ際（文祿ノ頃）ハ鳥類及馬猫猿等ノ製造ヲ主トシ、人形ハ唯小形ノミ製造セシモ天和年間ニ至リ各種ノ製造ヲ為シ多少ノ發展ヲ計リタリ。文化年間曾社小川金兵衛時代ヨリ三月雜祭用人形ヲ製造シ大ニ販路ヲ擴張セリ。明治四十二年頃一族三家ニ於テ盛ニ製造シ來リシモ、嗜好ノ変遷ニ由リ販路ハ逐年縮少セラレ同四十五年ニハ製造家ニ戸トナリタリ。當時長崎縣知事安藤謙助殿ハ大ニ之ヲ惜ミ、全年三月當業者ニ佐賀、福岡兩縣ニ出張人形製造状況視察ヲ命ゼラレタリ。依命出張親シク視察ヲ遂ケ歸來、二縣ノ製品ニ則リ大ニ改良ヲ加ヘ發展ヲ圖リシモ、時ニ利アラズ、販路ハ縮少ヲ繼續シ近年ニ至リ製造家一戸トナルニ至レリ。然ルニ近年需要者ノ嗜好ニ一變ヲ來シ古代式ヲ愛用スルニ至リ目下一戸ノ製造家ニ於テ各地需要者ノ注文ニ依リ製造シツ、アリ。

因ニ創業ノ文祿元年ヨリ本年ニ至ル三百四十五年尚永久ニ其ノ發展ヲ期シ製造シツ、アルモ只嗜好家ノ注文ニ應ジ製造販賣スルニ過ギズ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
長崎市、東京、大阪、福岡等ヲ主ナル販路トス。

五、小濱焼

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	種類 (昭和十一年)		主産地
			数量	價額	
陶	器 桶 中 位 像 等	一、三〇〇ヶ	一、〇〇〇円		南高來郡小濱町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋
不詳

(三) 生産ノ沿革及特色
不詳

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
不詳

六、若田硯

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
石工品	若田焼	五〇〇ヶ	一五〇〇円	對馬島嚴原町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 小田 豊 岩板 廣治 全	主ナル品名 若田硯	對馬島嚴原町久田道 全	一五〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

對馬島佐須村若田川ヨリ産出スル名材ヲ以テ製ス。中古才煖紫式部源氏物語ヲ單スルニ此ノ石ヲ用ヒタリト傳ヘラレ現ニ石山寺ノ式部遺品中ニ若田石硯ヲ存セリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
若田硯ハ関東、関西、九州、朝鮮、滿洲方面ニ販賣セラレ將來有望ナリ。

七. 佐世保土産

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	價額	
金屬製品	軍艦模型	一〇、〇〇〇ヶ	一五〇〇円	佐世保市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 垣上 又 藏 方面事業期成會 全 問屋 鶴 初 一 全	軍艦模型	佐世保市今福町一三一 折橋免後産場 全 松浦町五九	一、二三〇円 二七六

(三) 生産ノ沿革及特色

昭和六年佐世保海軍工廠整理職工ヲ佐世保市方面事業期成會後産場ニ集メ佐世保土産トシテ軍艦模型等ノ製作ヲナサシメ今日ニ至ル。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

軍艦模型ハ佐世保市内ノ販賣ヲ主トセルモ鶴商店ニハ他ノ軍港地ヨリノ注文等アリ。方面期成會ニ於テハ東京方面へ毎年出荷ス。將來ハ材料ノ値上リ等多ク幾分賣價ノ値上ヲ豫想サル、モ特節柄未ダ相當ノ賣行アルモノト想ハレル。

熊本縣

一、團扇

(一)種類、品名、産類、主産地

種類	品名	産類	主産地	産額(昭和十一年)	
				数量	金額
竹製	品團扇	主ナル品名	鹿本郡來民町	五三〇〇、〇〇〇本	一五九〇、〇〇〇円

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高

生産者

栗川庄太郎團扇	鹿本郡來民町	
塩山丸平全	全	
三島徳市全	全	
友田武一郎全	全	
		一五九〇、〇〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色

生産ノ沿革詳ナラザルモ、細川忠利公ノ御勸誘ニ依リテ製作スルニ至リタルモノ、如ク丸亀ヨリ上宇田ニ來ター能師ガ其ノ製作ヲ傳ヘタリト云フ。

其ノ後愈々盛トナリ文化十年(百三十年前)ニハ友田新右衛門ガ熊妙解寺(妙解寺ハ細川家菩提寺デ友田家ハ同寺ノ御支配デアツタ)ニ團扇ヲ献上シ、アリシ頃ハ團扇製造ハ相當多量ニ上リタルモノノ如シ。文化文政天保ノ頃トナリ其ノ販路ニ次第ニ擴張サレ立派ナル製品トナリ當地方ニ於テハ夏ノ進物用トシテ首位ニ擧ケラレ商家ハ争ツテ宣傳用トシテ之ヲ使用セリ。特色トシテハ安價ニシテ丈夫實用向トシテ賞用セラレ。

(四)主ナル販路及將來ノ見込

九州一円、朝鮮、滿洲、台湾及北米合衆國ヲ主ナル販路トス。本年二月團扇工業組合ヲ組織シ益々斯道ノ發展ニ努カシツ、アリ。

二、杉下駄

(一)種類、品名、産類、主産地

種類	品名	主ナル品名	産		主産地
			数	額(昭和十一年)	
木製	品	杉下駄	六五〇、〇〇〇足	三九〇、〇〇〇円	阿蘇郡小國町、南小國村

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
問屋 柴尾保次郎 石松 静雄 川原 茂 猿渡市 彦全 吉野今朝太郎 全	杉下駄	阿蘇郡小國町宮原 下城 宮原 南小國村市ノ原 満願寺	二五〇、〇〇〇足 八〇、〇〇〇 五〇、〇〇〇 一九〇、〇〇〇 八〇、〇〇〇

(三)生産ノ沿革及特色

生産ノ沿革ハ詳ナラザルモ約二百年前縣内内牧町湯浦ヨリ下駄職人南小國村中原ニ移住シ材料豊富ナル杉材ノ利用ニ始マレルモノ、如ク漸次南北小國郡ニ傳ハリ、又小國地方ニ於テハ大分縣日田町地方ヨリ職人トシテ出稼スルモノ多ク漸次生産増加セリ。本事業ノ發達ニ對シテハ當局ノ指導獎勵ニ因ルハ勿論ナルモ生産地ニ於ケル事業者ノ努力ハ極メテ重大ナル影響ヲ齎シタリ。

杉下駄棟地ハ主トシテ小國町南小國村民が山林中ニ山小屋ヲ設ケ此處ニテ荒仕上ゲラナシ之ヲ問屋ニ渡ス。

特色トシテハ安價ニシテ丈夫ナルニアリ。

(四)主ナル販路及將來ノ見込

九州、中國、京阪地方、滿鮮ヲ主販路トス。

該杉下駄ハ機械製下駄ノ進出影響ニテ多少苦境ニ立至リシモ問屋側ニ於テ手製下駄ノ優點ヲ認メシタメ將來益々有望ノ見込

三、蜀黍蓆

(一)種類、品名、産類、主産地

種類	主ナル品名	数量	額 (昭和十一年)	主産地
蜀黍製品	蜀黍帚	三三二、〇〇〇本	四九、八〇〇円	飽託郡小山戸島村戸島

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者			
島村 卯藏	蜀黍帚	飽託郡小山戸島村	三五、〇〇〇円
江藤 繁雄			
井澤 武雄			
山下 西雄			
谷口 與平			
西山 政徳			
問屋			
松尾 商店		熊本市水道町	二〇、〇〇〇
島村 商店		春竹町	一五、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色
 小山戸島村ハ純農村ニシテ蜀黍多ク明治二十年頃ヨリ畜村ノ主要特産品トシテ、大字戸島方面ニ生産サレタリ。

(四) 主ナル取路及将来ノ見込
 九州一円ノ各都市ニ販出サル。現在栽培中ノモノニ品種改良セシカバ製品トシテモ品質向上将来益ニ有望ノ見込ナリ。

四、日奈久竹細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	額	
竹製機関銃	竹製機関銃	二〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇円	日奈久町
買物籠	買物籠	二八〇、〇〇〇	五、六〇〇	
提籠	提籠	七、二〇〇	七、二〇〇	
杓子	杓子	一〇八、〇〇〇	一、〇八〇	
計			一九、八八〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
村上萬吉	竹製機関銃	日奈久町		六〇〇〇円
竹田安雄				
花岡豊記				
藤崎武太郎				
坂本清次	買物籠			
小松與四郎				
糸原作次				五六〇〇
鷺山松生				
村田幸四郎				
杉山鉄男	提籠			
荒木久喜				
新田清全				七二〇〇
大塚弥三郎	杓子			

問屋	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
松山金太郎				一〇八〇
中間三郎				
高田惣市	竹細工	日奈久町		
本田明全				
岡部義孟				
丸山志津馬				
新田英雄	竹細工機関銃			
宮崎惣平				
潮谷廣吉				

(三) 生産ノ沿革及特色

日奈久町ハ温泉場ニシテ一ヶ年間ノ浴客数万人ニ上ルモ土産品ナカリシ為、明治三十五年有馬ヨリ竹細工ノ教師ヲ聘シ傳習ヲ受ケ今日ノ買物籠提籠ヲ製造スルニ至レリ、安價ニシテ丈夫且又實用的ナルタメ浴客ノ土産品トシテ好マル。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
 當町及熊本市ヲ主ナル販路トスルモ機関銃以外ハ賣行良好ナラス。

五、高田焼

(一)種類、品名、産額、主産地

陶器	種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
			数量	重量 (價)	
高田焼				一五〇〇〇円	八代郡日奈久町

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 山下只彦 山下彦松 上野平 上野勝藏	高田焼	日奈久町	
		全	
		全	
		全	

(三)生産ノ沿革及特色

文祿征韓ノ役朝鮮釜山城主尊益ノ子尊階ガ加藤清正公ノ恩徳ヲ慕ヒ公ノ歸國ニ際シ隨ヒ

テ肥前國唐津ニ寄留シ、後本國ニ歸リテ陶法ノ蘊奥ヲ授カリ再ヒ唐津ニ來リ居住スルコト
 數年、偶々細川三齋侯ニ見出サレ、豊前國小倉ニ伴ハレ家人トナサレ同國田川郡上野村ニ
 於テ陶器ヲ製セシメラル。尊階後改名シテ上野喜藏ト稱ス。喜藏三子アリ、忠兵衛左衛門
 門及藤四郎ト稱ス。寛永九年細川公忠利肥後ニ轉封ノ際次男ヲ豊前ニ留メ、長男ト三男ヲ
 伴ヒテ肥後ニ來リ、八代郡奈良木村ニ於テ陶業ヲ營ム。万治元年同郡高田村宇平山ニ移住
 シニ家トナリ正徳六年ニ家トナリ、皆封祿ヲ世襲シテ士籍ニ入り、製品ニ御用焼トシテ非
 賣品ナリキ。

明治二十五年陶窯改築ノ必要ニ迫ラレ、葦北郡日奈久町ハ從來陶土ノ産地ナルヲ以テ同
 町ニ移住シ其ノ後數年間全國ノ有名ナル陶窯ヲ視察シ三十一年陶窯ヲ改メ築造ス。
 現在製品ノ主ナルモノハ茶器、茶碗、井鉢、皿、花瓶ニシテ高尚佳緻氣品ニ富ミ茶人ニ
 愛用セラル。

(四)主ナル販路及將來ノ見込
 日奈久町及熊本市ニ販賣店ヲ設ケ各地ニ販賣ス。

六、於鹿倉細工

(一)種類、品名、産地、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数	量	
竹細工	竹ペン、竹スプーン、竹フォーク、其ノ他	一五〇〇〇	二、〇〇〇円	球磨郡人吉町益田村

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 於鹿倉細工研究所	竹ペン、竹スプーン、竹フォーク	球磨郡人吉町益田村	二、〇〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色

御大典記念事業トシテ、林業従業員ノ農閑期ヲ利用シ製作ニ着手シ尚於鹿倉細工研究所ヲ中心トシテ研究ノ上各製作者ニ與ヘ、製品ハ研究所ニテ前後三回ニ亘リ塗料材料膠料等ニツキ検査ノ上販賣斡旋ヲナシ來レリ。

(四)主ナル販路及將來ノ見込

球磨郡人吉町、熊本市ヲ主ナル販路トシ、將來ニ於テハ尚生産ヲ増加スルト共ニ阪神京濱方面ヘノ進出ヲ計畫シ有望ノ見込ナリ。

七. 水ノ平焼

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額(昭和十一年)		主産地
		数	量	
陶磁器	水ノ平焼	一〇、五五九	円	天草郡本渡町大字本戸馬場字水ノ平

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 岡部源四郎	食器、茶器等	天草郡本渡町大字本戸馬場字水ノ平	一〇、五五九円

(三)生産ノ沿革及特色

創業ハ詳ナラザルモ明治二年頃ヨリ創マリシモノ、如シ、創業當時ノ製品ハ土焼ノ釉ナキモノナリシガ後年鉛色、錆色ノ釉ヲ施シタル高雅ナル作品ヲ出シ、研究ニ研究ヲ重シ現存ニ於テハ専ラ海鼠色ヲ本窯ノ特色トシテ産出シ名聲ヲ博シツ、アリ。

(四)主ナル販路及將來ノ見込

主ナル販路トシテハ熊本市並ニ縣下各地ニ販賣店アリ、九州各地ハ勿論、朝鮮等ニモ進

出セリ、品質堅牢ナルヲ以テ年々需要ヲ増加シツ、アリ、本郡ハ原料ニ於テ天恵ノ地ナレバ将来共ニ益々發展ノ見込ナリ。

八、天草更紗

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
織物	ネクタイ、日傘、卓子掛、帯地		一七六〇円	天草郡本渡町本渡字中南

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
中村初義	ネクタイ、卓子掛等	天草郡本渡町本渡中南		一七六〇円

(三)生産ノ沿革及特色

天正年間天草氏切支丹ヲ信奉シ宣傳師ヲ「ローマ」ヨリ招聘シテ布教ニ従事セシメシガ

當時印刷ノ術ト共ニ更紗ノ染色モ亦傳ヘラレ、本郡柳瀬村ニ於テ盛ニ製織染色シ、一時ハ天草更紗ノ名聲高カリシガ、京阪方面ニ於ケル染色術ノ進歩ニ押サレ次第ニ衰退シ何時シカ中絶シタリシヲ中村初義其ノ古雅ナル染物ノ廢絶ヲ惜ミ當時ノ型紙逸散セルモノヲ多大ノ犠牲ヲ拂ヒテ果纏シ、之ヲ復興シタリ、然ルニ其ノ染色ノ高稚ナルト品質ノ優良ナルヲ認識セラレ相當販路モ擴大サレツ、アリ。

(四)主ナル販路及将来ノ見込
中村氏創業以後日淺キモ熊本市ハ勿論、海鮮方面ニ迄進出シツ、アリ。将来有望ノ見込ナリ。

九、羊毛織物

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
織物	ホームスパン、ネクタイ、シヨール	二〇〇本、五〇〇本	五、〇〇〇円、五〇〇円	菊池郡西合志村、津門村、清泉村、泗水村、田島村、鹿本郡小東村、田底村、球磨郡水上村、人吉町、菊池郡花房村

計

五七五〇

三八六

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 熊本縣綿羊組合 加部	ホームズパン、ネクタイ等	菊池郡台志村	

(三) 生産ノ沿革及特色

大正六七年頃ヨリ自家用トシテ生産セラレタルガ商品化セシハ極ク最近ノ事ナリ。本縣産ハ品質優良ニシテ各地ニ於テ好評ヲ博シツ、アリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

熊本市ニ於テ全部處分サル将来又有望ナリ。

一〇、木ノ葉猿

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	主産地
類	主ナル品名	数 量 價 額	主産地

玩

具 木葉猿

二〇〇〇ヶ

三〇〇円

玉名郡木葉村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又取扱高
生産者 永田増太郎	木葉猿	玉名郡木葉村	三〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

沿革ハ詳ナラザルモ一三〇〇年位前ニ神社ヲ建築中其ノ壁ノ上ニ落チタル土ガ猿ノ形トナリシタメ此ニヒントヲ得テ製作ヲ初メタリト傳ハラル地方色ヲ明カニ表シタル簡單ナルモノトシテ甚ダ珍重ガラル。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

熊本市並全國各地ヨリ個人注文ニ依リ販賣ス。将来ハ各都市ノ博覽會展覽會及商工獎勵館等ニ託シ販賣スル見込ナリ。